

平成 19 年度

決算 の 状 況

香 美 市

香美市の財政状況等の現状を認識し、今後の財政運営に役立てるため、平成19年度普通会計及び各特別会計の決算の状況をまとめましたので、公表します。

# 平成19年度 香美市決算の状況

## 目 次

1. 平成19年度普通会計決算見込みの概要について	1
1-1 表 平成19年度普通会計（会計別）決算見込み総括	3
1-2 表 平成19年度決算見込みの状況と市財政推移の状況	4
1-3 表 歳入決算見込みの状況	5
1-4 表 目的別歳出決算見込みの状況	6
1-5 表 性質別歳出決算見込みの状況	7
1-6 表 市税徴収実績	8
1-7 表 公営企業等に対する繰出等の状況	9
1-8 表 貸付金、投資及び出資金の状況	9
1-9 表 基金の状況	10
1-10 表 地方債現在高の状況	10
1-11 表 投資的経費の状況	11
1-12 表 財政指数	14
1-13 表 歳入決算見込みと財政計画	15
1-14 表 歳出決算見込み（性質別）と財政計画	15
2. 平成19年度簡易水道事業特別会計決算見込みの概要について	17
2-1 表 平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	18
2-2 表 決算見込みの状況	19
2-3 表 簡易水道事業業務の概要	20
3. 平成19年度公共下水道事業特別会計決算見込みの概要について	23
3-1 表 平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	24
3-2 表 決算見込みの状況	25
3-3 表 公共下水道事業業務の概要	26
4. 平成19年度特定環境保全公共下水道事業特別会計決算見込みの概要について	30
4-1 表 平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	31

4-2 表	決算見込みの状況	32
4-3 表	特定環境保全公共下水道事業業務の概要	33
5.	平成19年度農業集落排水事業特別会計決算見込みの概要について	36
5-1 表	平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	37
5-2 表	決算見込みの状況	38
5-3 表	農業集落排水事業業務の概要	39
6.	平成19年度老人保健特別会計決算見込みの概要について	42
6-1 表	平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	43
6-2 表	決算見込みの状況	44
6-3 表	老人保健事業業務の概要	45
7.	平成19年度国民特別会計決算見込みの概要について	47
7-1 表	平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	48
7-2 表	歳入決算見込みの状況	49
7-3 表	歳出決算見込みの状況	50
7-4 表	保険税徴収実績	51
7-5 表	国民健康保険事業業務の概要	52
7-6 表	基金の状況	54
8.	平成19年度介護保険特別会計（保険事業勘定）決算見込みの概要について	55
8-1 表	平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	56
8-2 表	歳入決算見込みの状況	57
8-3 表	歳出決算見込みの状況	58
8-4 表	介護保険料徴収実績	59
8-5 表	介護保険事業業務の概要	60
8-6 表	基金の状況	61
9.	平成19年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算見込みの概要について	62
9-1 表	平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況	63
9-2 表	決算見込みの状況	64
9-3 表	介護サービス事業業務の概要	65
10.	平成19年度公営企業会計決算の概要について	66

10-1 表	決算の状況（水道事業会計）	67
10-2 表	決算の状況（工業用水道事業会計）	68
10-3 表	公営企業会計業務の概要	69

## 1. 平成19年度普通会計決算見込みの概要について

平成19年度香美市の普通会計決算見込み（純計）は、歳入が15,630,801千円で、前年度に比べ612,854千円 4.1%増となり、歳出が14,958,620千円で前年度に比べ746,653千円 5.3%の増となりました。

決算収支状況は、実質収支（歳入歳出差引額から明許繰越のために翌年度に繰り越すべき財源を控除した額）が617,513千円の黒字、単年度収支（実質収支から前年度実質収支を控除した額）は97,951千円の赤字となっています。また、実質単年度収支（単年度収支に財政調整基金への積立額及び地方債の繰上償還額を加え、財政調整基金の取崩し額を控除した額）については、93,124千円の赤字となりました。

歳入では、市税で住民税が税源移譲等の税制改正の影響でまた、新增改築分に係る固定資産税の増加により総額では、2,492,844千円（前年度比210,435千円、9.2%増）となりました。

それと入れ替わりに、地方譲与税は所得譲与税の廃止により194,499千円の減となりました。

地方交付税は、普通交付税で包括算定経費（新型交付税）が新設され市にとっては有利でありながらも、特別交付税の合併包括支援分の減とあわせ総額では6,331,886千円（前年度比171,344千円、2.6%減）となっています。

国庫支出金は、生活保護費負担金が大きく減少しましたが、地域住宅交付金やまちづくり交付金等の普通建設事業費関連補助金や合併推進体制整備補助金等の増により総額で223,898千円増の1,606,894千円となりました。また、基金からの繰入金については大宮小学校改築工事や図書館図書検索システム導入費にふるさとづくり基金を財源として163,400千円を繰り入れたこと等により総額でも185,696千円の増となりました。

地方債も地域住宅交付金事業やまちづくり交付金事業等普通建設事業費の増加に伴い大きく増加しました。

市税等の自主財源は、4,219,222千円で全体の27.1%であり、前年度からは618,896千円の増となっていますが、税源移譲による所得譲与税の振り替わりと繰越金、繰入金の増加に伴うもので、依然として地方交付税をはじめとする依存財源（72.9%）に多くを頼っています。

一般財源等は、前年度の10,510,994千円から10,406,677千円に104,317千円の減となっています。経常の一般財源等は8,662,952千円（前年度比169,934千円、1.9%減）で地方交付税の減少による影響となっています。

歳出では、前述のとおり増加しましたが、普通建設事業の増加や物件費、繰出金の増加が大きな要因となっています。扶助費では、生活保護費で大きく医療扶助が減少しましたが、児童手当、児童扶養手当等その他の扶助費の増加により大きくは減少とはなりませんでした。

目的別歳出の状況を構成比で見ると、民生費 27.4%、総務費 17.6%、公債費 15.4%、教育費 10.1%の順となり、前年度の民生費 26.1%、総務費 18.2%、公債費 16.5%、教育費 10.4%と比べると構成比では変動はありませんが、民生費と（前年度比 388,488 千円、10.5%増）、土木費の大幅な増加（前年度比 579,679 千円、65.2%増）が見られます。

性質別歳出の内訳は、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が 7,073,908 千円で全体の 47.3%（前年度 49.6%）を占め、前年度に比べると 21,650 千円の増となっています。

また、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）は 2,463,457 千円で 16.5%（前年度 13.9%）を占め、前年度に比べると 488,018 千円の大幅な増加となっています。普通建設事業では、大宮小校舎等改築工事、黒土住宅建替建設事業、まちづくり交付金事業（秦山公園整備事業等）及び保育園建設事業の大型事業が集中してきたことによるものです。

その他経費は、5,421,255 千円で 36.2%（前年度 36.5%）となり、道路台帳整備委託や後期高齢者医療電算システム改修・パソコン新規導入経費のような物件費の増と老人保健特別会計繰出金の大幅な増による繰出金の増加が目立っています。

基金の状況は、取り崩しでは年度末で廃止した新しいまちづくり基金 207,249 千円とふるさとづくり基金 163,400 千円の取り崩しが大きなもので、庁舎建設基金への積立金 411,283 千円、合併振興基金への積立金 171,000 千円及び歳計剰余金の処分による財政調整基金への積立 357,788 千円等、積立額は総額で 1,189,396 千円になっています。これにより基金残高は、財政調整基金 2,233,030 千円、減債基金 1,039,840 千円、特定目的基金 2,620,651 千円及び定額基金である土地開発基金 287,679 千円で総額 6,181,200 千円となっています。

財政指標では、経常収支比率が 93.7%で昨年度の 89.9%から 3.8ポイント上昇しました。これは歳入で地方交付税の減少も影響しましたが、医療費増加分もあります。国庫等医療費負担金等収入減による老人保健特別会計繰出金の増加が大きく影響した形となっています。

以上のとおり平成 19 年度の決算見込みの概要について述べましたが、以下、詳細は各表のとおりです。

## 平成19年度普通会計（会計別）決算見込み総括

(単位：千円)

区 分	歳 入	歳 出	歳入歳出差引	翌年度に 繰り越すべき 財 源	実質収支
一 般 会 計	15,566,353	14,895,371	670,982	54,668	616,314
住宅新築資金等 貸付事業 特別会計	96,725	95,526	1,199		1,199
計	15,663,078	14,990,897	672,181	54,668	617,513
各会計間の 繰入繰出の 調整	△ 32,277	△ 32,277			
その他の調整  (その他会計間調整) (繰上充用の調整)					
普通会計純計	15,630,801	14,958,620	672,181	54,668	617,513

翌年度に繰り越すべき財源54,668千円のうち232千円は  
事業繰越（災害援護資金貸付金償還金）にかかる財源



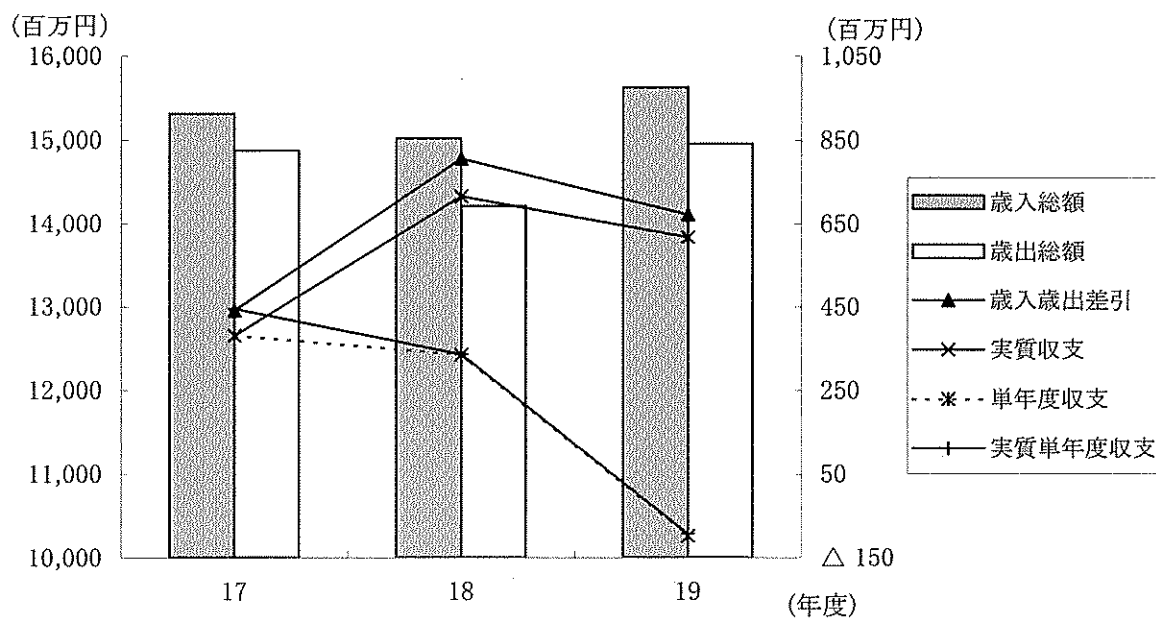
## 平成19年度決算見込みの状況と市財政推移の状況

(普通会計)

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入総額 A	15,314,801	15,017,947	15,630,801
歳出総額 B	14,874,171	14,211,967	14,958,620
歳入歳出差引 C=A-B	440,630	805,980	672,181
翌年度に繰り 越すべき財源 D	60,387	90,516	54,668
実質収支 E=C-D	380,243	715,464	617,513
単年度収支	380,243	335,221	△ 97,951
積立金	64,037	859	4,827
繰上償還金			
積立金取り崩し額			
実質単年度収支	444,280	336,080	△ 93,124

附図1. 決算の推移



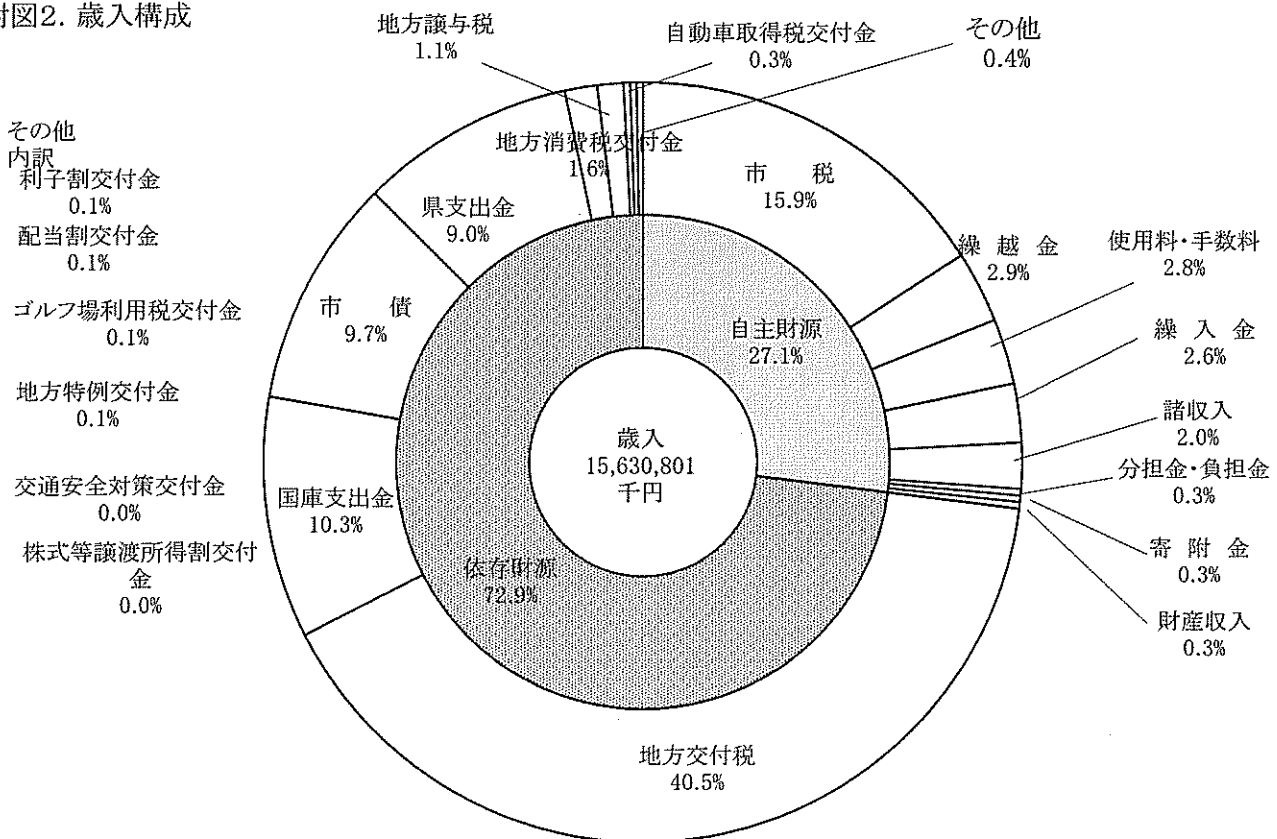
歳入決算見込みの状況

(普通会計)

(単位：千円)

区 分	平成19年度			平成18年度			増減額 (決算額)	増減率 %
	決算額	構成比	一般財源	決算額	構成比	一般財源		
市 税	2,492,844	15.9	2,492,844	2,282,409	15.2	2,282,409	210,435	9.2
地 方 譲 与 税	164,783	1.1	164,783	359,282	2.4	359,282	△ 194,499	△ 54.1
利 子 割 交 付 金	15,495	0.1	15,495	12,347	0.1	12,347	3,148	25.5
配 当 割 交 付 金	10,607	0.1	10,607	8,913	0.1	8,913	1,694	19.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,577		6,577	7,776	0.1	7,776	△ 1,199	△ 15.4
地 方 消 費 税 交 付 金	253,680	1.6	253,680	256,686	1.7	256,686	△ 3,006	△ 1.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,496	0.1	17,496	19,490	0.1	19,490	△ 1,994	△ 10.2
自 動 車 取 得 税 交 付 金	49,691	0.3	49,691	51,919	0.3	51,919	△ 2,228	△ 4.3
地 方 特 例 交 付 金	16,750	0.1	16,750	60,343	0.4	60,343	△ 43,593	△ 72.2
地 方 交 付 税	6,331,886	40.5	6,331,886	6,503,230	43.3	6,503,230	△ 171,344	△ 2.6
うち普通交付税	5,614,832	35.9	5,614,832	5,735,916	38.2	5,735,916	△ 121,084	△ 2.1
うち特別交付税	717,054	4.6	717,054	767,314	3.7	767,314	△ 50,260	△ 6.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,405		5,405	5,415		5,415	△ 10	△ 0.2
分 担 金 ・ 負 担 金	50,111	0.3		49,099	0.3		1,012	2.1
使 用 料 ・ 手 数 料	434,674	2.8	8,247	458,457	3.1	31,263	△ 23,783	△ 5.2
国 庫 支 出 金	1,606,894	10.3	47,476	1,382,996	9.2	16,144	223,898	16.2
県 支 出 金	1,411,356	9.0	40,998	1,353,124	9.0	41,246	58,232	4.3
財 産 収 入	41,877	0.3	27,962	36,583	0.2	34,844	5,294	14.5
寄 附 金	44,917	0.3	20,817	30,294	0.2	30,044	14,623	48.3
繰 入 金	397,468	2.6		211,772	1.5	3,499	185,696	87.7
繰 越 金	448,192	2.9	362,453	247,534	1.6	207,542	200,658	81.1
諸 収 入	309,139	2.0	84,951	284,178	1.9	62,502	24,961	8.8
市 債	1,520,959	9.7	448,559	1,396,100	9.3	516,100	124,859	8.9
歳 入 合 計	15,630,801	100.0	10,406,677	15,017,947	100.0	10,510,994	612,854	4.1

附図2. 歳入構成



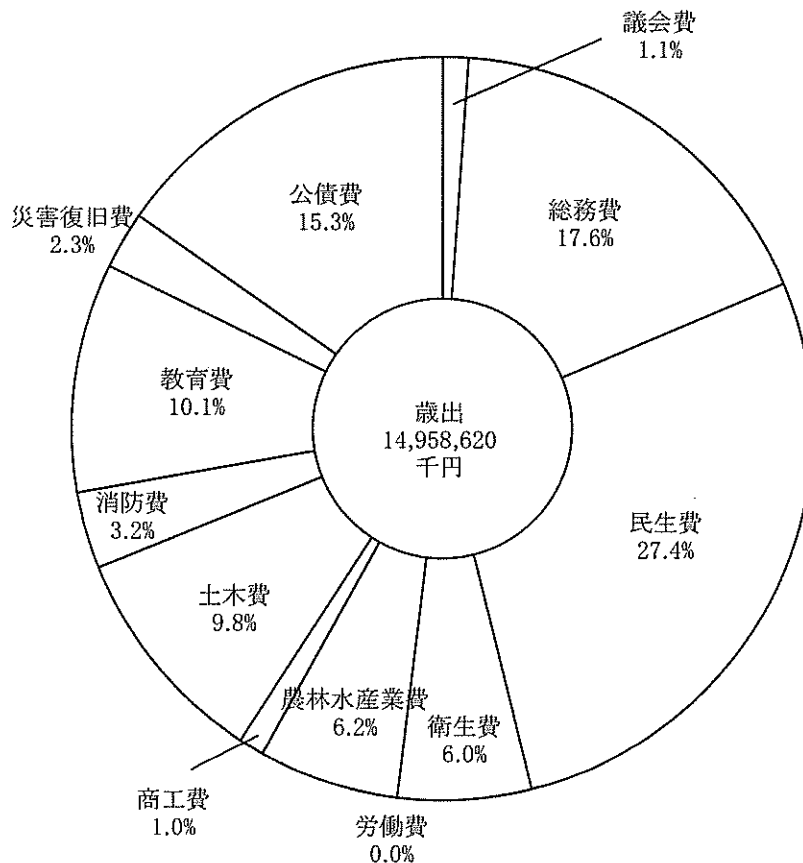
## 目的別歳出決算見込みの状況

(普通会計)

(単位：千円)

区 分	平成19年度			平成18年度			増減額 (決算額)	増減率 %
	決算額	構成比	一般財源	決算額	構成比	一般財源		
議 会 費	157,621	1.1	157,457	138,778	1.0	138,778	18,843	13.6
総 務 費	2,633,574	17.6	1,649,539	2,583,589	18.2	1,800,072	49,985	1.9
民 生 費	4,092,084	27.4	2,611,336	3,703,596	26.1	2,359,335	388,488	10.5
衛 生 費	893,861	6.0	802,261	1,025,497	7.2	876,583	△ 131,636	△ 12.8
労 働 費								
農林水産業費	924,942	6.2	385,201	1,108,812	7.8	437,041	△ 183,870	△ 16.6
商 工 費	149,027	1.0	118,421	83,950	0.6	52,956	65,077	77.5
土 木 費	1,468,739	9.8	627,630	889,060	6.2	521,301	579,679	65.2
消 防 費	483,163	3.2	447,337	460,324	3.2	430,739	22,839	5.0
教 育 費	1,508,841	10.1	744,999	1,479,515	10.4	853,646	29,326	2.0
災 害 復 旧 費	350,285	2.3	13,092	399,731	2.8	20,236	△ 49,446	△ 12.4
公 債 費	2,296,483	15.3	2,177,936	2,339,115	16.5	2,215,226	△ 42,632	△ 1.8
諸 支 出 費								
繰上充用金								
歳 出 合 計	14,958,620	100.0	9,735,209	14,211,967	100.0	9,705,913	746,653	5.3

附図3. 目的別歳出構成



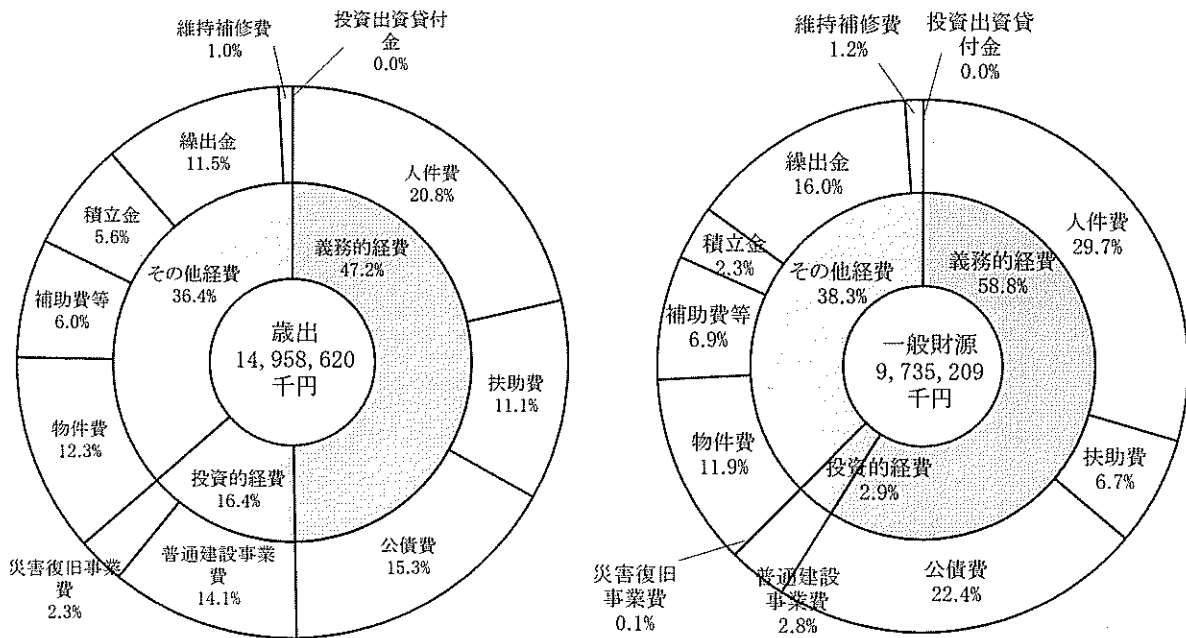
性質別歳出決算見込みの状況

(普通会計)

(単位：千円)

区 分	平成19年度			平成18年度			増減額 C=A-B	増減率 C/B(%)
	決算額 A	構成比	一般財源	決算額 B	構成比	一般財源		
義務的経費	7,073,908	47.2	5,717,686	7,052,258	49.7	5,723,331	21,650	0.3
人件費	3,117,845	20.8	2,891,920	3,034,203	21.4	2,855,599	83,642	2.8
うち職員給	2,106,982	14.1	1,906,427	2,111,761	14.9	1,946,667	△ 4,779	△ 0.2
扶助費	1,659,584	11.1	647,834	1,678,971	11.8	652,537	△ 19,387	△ 1.2
公債費	2,296,479	15.3	2,177,932	2,339,084	16.5	2,215,195	△ 42,605	△ 1.8
投資的経費	2,463,457	16.4	289,203	1,975,439	13.9	350,580	488,018	24.7
普通建設事業費	2,113,172	14.1	276,111	1,575,708	11.1	330,344	537,464	34.1
うち補助事業	1,163,850	7.8	59,246	666,196	4.7	42,308	497,654	74.7
うち単独事業	949,322	6.3	216,865	909,512	6.4	288,036	39,810	4.4
災害復旧事業費	350,285	2.3	13,092	399,731	2.8	20,236	△ 49,446	△ 12.4
その他の経費	5,421,255	36.4	3,728,320	5,184,270	36.4	3,632,002	236,985	4.6
物件費	1,833,247	12.3	1,156,860	1,688,713	11.9	1,136,610	144,534	8.6
補助費等	895,008	6.0	669,632	972,529	6.8	722,287	△ 77,521	△ 8.0
積立金	831,608	5.6	221,304	902,285	6.3	325,034	△ 70,677	△ 7.8
繰出金	1,714,547	11.5	1,561,832	1,500,963	10.6	1,343,116	213,584	14.2
維持補修費	146,315	1.0	118,162	119,230	0.8	104,405	27,085	22.7
投資出資貸付金	530		530	550		550	△ 20	△ 3.6
繰上充用金								
歳出合計	14,958,620	100.0	9,735,209	14,211,967	100.0	9,705,913	746,653	5.3

附図4.性質別歳出構成

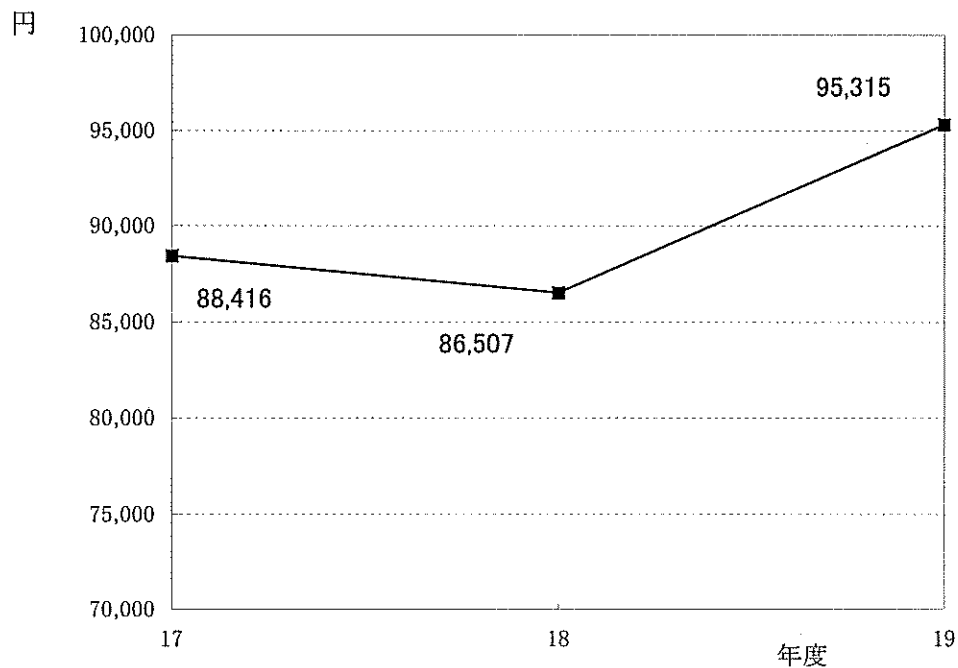


## 市税徴収実績

(単位：千円)

区 分	平成19年度			平成18年度			対前年度比較	
	調 定 額	収入済額 A	徴収率 (%)	調 定 額	収入済額 B	徴収率 (%)	増減額 A-B C	増減率 C/B ×100
1. 市 民 税	1,184,072	1,083,744	91.5	989,611	899,503	90.9	184,241	20.5
(1)個人均等割	38,282	34,680	90.6	38,565	34,659	89.9	21	0.1
(2)所 得 割	1,015,206	920,702	90.7	832,515	748,201	89.9	172,501	23.1
(3)法人均等割	45,902	43,680	95.2	44,223	42,442	96.0	1,238	2.9
(4)法人税割	84,682	84,682	100.0	74,308	74,201	99.9	10,481	14.1
2. 固定資産税	1,369,952	1,207,751	88.2	1,333,930	1,179,546	88.4	28,205	2.4
(1)純固定資産税	1,307,237	1,145,036	87.6	1,266,162	1,111,778	87.8	33,258	3.0
(ア)土 地	500,117	438,062	87.6	484,335	425,280	87.8	12,782	3.0
(イ)家 屋	565,934	495,713	87.6	544,429	478,046	87.8	17,667	3.7
(ウ)償却資産	241,186	211,261	87.6	237,398	208,452	87.8	2,809	1.3
(2)交納付金	62,715	62,715	100.0	67,768	67,768	100.0	△ 5,053	△ 7.5
3. 軽自動車税	79,212	66,830	84.4	78,154	66,411	85.0	419	0.6
4. 市町村たばこ税	134,519	134,519	100.0	136,949	136,949	100.0	△ 2,430	△ 1.8
5. 特別土地保有税								
合 計	2,767,755	2,492,844	90.1	2,538,644	2,282,409	89.9	210,435	9.2

附図 一人当たり市税負担額の推移  
(平成20年3月31日現在人口29,038人)



1-7表

## 公営企業等に対する繰出等の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度 決算額	平成18年度 決算額	増減額 (決算額)	増減率 %
簡易水道事業	168,950	161,200	7,750	4.8
公共下水道事業	195,600	187,700	7,900	4.2
特定環境保全公共下水道事業	109,000	80,000	29,000	36.3
農業集落排水事業	700		700	皆増
老人保健事業	546,032	375,236	170,796	45.5
国民健康保険事業	285,937	285,469	468	0.2
介護保険事業（保険事業勘定）	377,423	374,886	2,537	0.7
介護保険事業（サービス事業勘定）		3,142	△ 3,142	皆減
介護サービス事業 (老人ホーム組合)	30,905	33,326	△ 2,421	△ 7.3
上水道事業	917	1,300	△ 383	△ 29.5
工業用水道事業	13,152	13,119	33	0.3
合 計	1,728,616	1,515,378	213,238	14.1

1-8表

## 貸付金、投資及び出資金の状況

(単位：千円)

区分	平成18年度末 残 高	平成19年度 歳出決算額	回収元金	調整額	平成19年度末 残 高
貸 付 金	688,217		68,464		619,753
内 訳	1転貸債に係るもの	28,000	7,000		21,000
	2その他	660,217	61,464		598,753
	①商工関係	4,000			4,000
	②民生関係	5,965		232	5,733
	③住宅関係	630,252		61,232	569,020
	④観光、交通関係	20,000			20,000
投資 及 び 出 資 金	473,244	530		△ 1,800	471,974
内 訳	1商工関係	16,885			16,885
	2農林水産業関係	101,891	530		102,421
	3開発関係	12,000			12,000
	4その他	342,468		△ 1,800	340,668

1-9表

## 基金の状況

(単位：千円)

区分	平成18年度 末現在高	平成19年度			調整額	平成19年度 末現在高	備考 (運用額)
		歳出決算額	取り崩し額 (繰出金)	歳計剰余金 処分額			
財政調整基金	1,870,415	4,827		357,788		2,233,030	
減債基金	1,037,235	2,604			1	1,039,840	
庁舎建設基金	710,160	411,283				1,121,443	
文化センター建設基金	175,221	440				175,661	
施設等整備基金	26,198	32,896	24,750		△ 1	34,343	
市営住宅整備基金	15,270	38				15,308	
地域福祉基金	573,027					573,027	(2,197)
敬老福祉基金	3,000					3,000	(7)
社会体育基金	1,160					1,160	(4)
中山間ふるさと水と土保全対策基金	24,849					24,849	(67)
小中学校児童生徒育成基金	3,934					3,934	(11)
ふるさとづくり基金	477,206	1,201	163,400			315,007	
音楽祭基金	2,198	105	1,589			714	
墓地基金	10,658	27	480			10,205	
新しいまちづくり基金	61	207,187	207,249		1		(147)
合併振興基金	171,000	171,000				342,000	(260)
積立基金計	5,101,592	831,608	397,468	357,788	1	5,893,521	
土地開発基金	287,679					287,679	土地198,999 (232)
合計	5,389,271	831,608	397,468	357,788	1	6,181,200	

1-10表

## 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区分	平成18年度 末現在高	平成19年度 借入額	平成19年度元利償還金			差引 現在高	借入先別内訳	
			元金	利子	計		政府	その他
1 一般公共事業債	800,723	5,800	178,658	11,118	189,776	627,865	626,565	1,300
2 公営住宅建設事業債	1,150,996	105,400	86,180	31,125	117,305	1,170,216	608,931	561,285
3 災害復旧事業債	620,067	77,500	115,368	8,623	123,991	582,199	582,199	
4 教育福祉施設整備事業債	827,630	210,100	138,340	31,115	169,455	899,390	704,235	195,155
5 一般単独事業債	4,198,371	182,900	492,204	90,964	583,168	3,889,067	981,942	2,907,125
6 辺地対策事業債	1,290,026	132,300	186,854	15,433	202,287	1,235,472	1,235,472	
7 過疎対策事業債	3,896,410	338,400	453,050	52,019	505,069	3,781,760	3,780,720	1,040
8 厚生福祉施設整備事業債	35,433		2,686	591	3,277	32,747	32,747	
9 地域改善対策特定事業債	5,084		5,084	280	5,364			
うち法第5条によるもの								
10 財源対策債	248,853	20,800	17,638	4,972	22,610	252,015	42,834	209,181
11 減税補てん債	632,484		54,312	7,904	62,216	578,172	578,172	
12 臨時税収補てん債	116,683		9,546	2,374	11,920	107,137	107,137	
13 臨時財政対策債	3,408,084	447,759	181,398	46,140	227,538	3,674,445	2,666,929	1,007,516
14 県貸付金	148,257		45,309	1,973	47,282	102,948		102,948
15 その他	139,156		21,807	3,414	25,221	117,349	24,645	92,704
合計	17,518,257	1,520,959	1,988,434	308,045	2,296,479	17,050,782	11,972,528	5,078,254

## 投資的経費の状況

(単位:千円)

事業名	事業費	左の財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
投票用紙読取分類機購入	4,095		4,095			
奥物部ふれあいプラザ駐車場整備工事(繰越)	4,419	4,419				
新改保育園改修工事(繰越)	6,073	6,073				
保育園空調設備整備事業(繰越)	2,100	2,100				
一般廃棄物処理場整備事業(繰越)	3,249	3,248			1	
合併処理浄化槽設置整備事業	20,190	6,730	6,730			6,730
歯科診療所チェアユニット	3,681		2,760			921
御在所線開設事業	48,150		31,298	16,800		52
押谷線開設事業(繰越)	28,300		18,395	9,800	105	
押谷線開設事業	17,300		11,245	6,055		
影仙頭線開設事業(繰越)	62,890		40,878	21,900	112	
スイングヤード・プロセッサ (森林整備推進事業,森の腕たち育成事業)	30,693		27,300			3,393
まちづくり交付金事業(秦山公園整備事業)	216,398	87,368		96,800		32,230
まちづくり交付金事業(高質空間施設整備事業)	20,332	8,132		9,100		3,100
都市計画道路新設改良事業(秋月丸3号線)(繰越)	13,900	5,561		6,200	2,139	
地域住宅交付金事業(中央2号団地ストック改善工事)	1,246	560				686
地域住宅交付金事業(三笠団地ストック改善工事)	4,903	2,206				2,697
地域住宅交付金事業(火災警報器設置工事)	5,355	2,409				2,946
地域住宅交付金事業(黒土2号団地建替建設事業)(繰越)	97,502	63,701		33,700	101	
地域住宅交付金事業(黒土3号団地建替建設事業)	217,062	142,034		71,700		3,328
木造住宅耐震改修費補助金	3,600	810	1,800			990
大宮小改築工事	327,763	164,901	41,041	96,800	22,848	2,173
給食センター設備整備事業(繰越)	24,649	24,648			1	
小計	1,163,850	524,900	185,542	368,855	25,307	59,246
単独事業						
猪野々地域集会所施設建設工事	29,637		14,764	14,700		173
集落集会所整備事業(朴ノ木公会堂改修事業)	4,114		2,543			1,571
北駐車場側溝改修工事	589					589
保育園空調設備整備事業(単独分)(繰越)	1,418				1,418	
保育園空調設備整備事業(単独分)	294					294
保育園建設事業	57,922			57,877		45
保育園下水道接続工事	1,040					1,040
保育園電気設備工事	577					577
山崎老人憩いの家改修工事	609					609
秦山ふれあいセンター下水道接続工事	314					314
住宅改修支援事業	3,309		1,654			1,655
児童遊園不用物撤去等工事	175					175
保健福祉センター下水道接続工事	3,184					3,184
健康センター改修工事	16,992					16,992
ダム周辺環境整備事業(農地費)	14,834		8,243		1,092	5,499
電源立地地域対策交付金事業(農地費)	10,365				95	10,270
中山間農業活性化事業負担金(用水路等)	2,498		1,824			674
こうち農業確立総合支援事業	2,142		964		214	964
治山施設災害復旧費	1,730					1,730
殺菌釜用内部台車	1,244				1,244	
ダム周辺環境整備事業(林道亀ヶ峠線舗装)	9,999		5,999			4,000
交通安全施設整備工事(繰越)	423				423	
交通安全施設整備工事	2,549					2,549
美良布・岩改線開設事業(繰越)	48,249			34,900	13,349	
西又河野線改良舗装事業(繰越)	32,610			32,600	10	



(単位:千円)

事業名	事業費	左の財源内訳				一般財源
		特定財源				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
西又河野線改良舗装事業	33,907			33,900		7
林道宇筒舞線舗装事業	7,718			7,700		18
林道市単独工事(繰越)	5,332				5,332	
林道市単独工事	1,200					1,200
緊急間伐総合支援事業(作業道)市単	3,656					3,656
緊急間伐総合支援事業(作業道)	2,208		1,104			1,104
間伐実施事業(作業道)	9,945					9,945
前山公園東屋建築工事(繰越)	3,350				3,350	
前山公園整備工事	1,050				1,050	
べふ峡温泉バンガロー便所改修工事	683					683
大栃公園舞台撤去工事	409					409
電源立地地域対策交付金事業(市道原3号線)	5,890					5,890
電源立地地域対策交付金事業(市道堀田線)	3,135					3,135
ダム周辺環境整備事業(大栃地区排水路改修工事)	6,000		3,599			2,401
交通安全施設整備工事	8,787					8,787
道路新設改良事業(市道本村線改良)	11,000			4,800		6,200
道路新設改良事業(市道中組8号線改良)	3,298					3,298
道路新設改良事業(その他)	3,135					3,135
がけ崩れ住家防災対策事業	16,258		7,544		3,770	4,944
市道後入線(辺地対策事業)	70,001			67,700		2,301
市道有谷線(辺地対策事業)	30,000			29,900		100
市道谷相線(辺地対策事業)(繰越)	27,370			11,400	944	15,026
市道谷相線(辺地対策事業)	40,001			17,200		22,801
その他(辺地対策事業)	6,643					6,643
市道大宮小学校線(過疎対策事業)(繰越)	24,753			23,600	1,153	
市道大宮小学校線(過疎対策事業)	18,212			18,200		12
市道堀田線(過疎対策事業)	9,000			8,900		100
道路新設改良事業(市道間古馬路線改良工事)(繰越)	12,012				12,012	
道路新設改良事業(市道山田駅百石線改良工事)(繰越)	5,794				5,794	
その他(過疎対策事業)	4,946					4,946
泰山公園整備事業(植栽管理工事)	4,662					4,662
公営住宅整備事業(単独分)	4,511					4,511
地域住宅交付金事業(中央2号団地ストック改善工事)単独分	9,359					9,359
地域住宅交付金事業(三笠団地ストック改善工事)単独分	5,301					5,301
駐車場整備工事(菰生野東団地)	1,833					1,833
上町第3団地駐車場整備事業	1,664					1,664
消防ポンプ自動車整備	17,325			17,200		125
サイレン移設工事	630					630
小型動力ポンプ付積載車購入	7,560			7,400		160
サイクル扇設置工事他3件設計管理委託料(繰越)	100				100	
舟入小学校サイクル扇設置工事	1,763					1,763
大宮小学校改築工事(単独分)	150,255			10,400	139,252	603
鏡野中学校理科室サイクル扇等設置工事(繰越)	1,465				1,465	
鏡野中学校空調設備等設置工事	1,964					1,964
鏡野中学校プール用地購入(繰越)	4,000				4,000	
鏡野中学校プール用地購入	2,282					2,282
アンパンマンミュージアム改修工事	32,022				23,000	9,022
吉井勇記念館床下漏水・排水工事	1,017					1,017
小計	870,223		48,238	398,377	219,067	204,541

(単位:千円)

事業名	事業費	左の財源内訳					
		特定財源				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
ため池等整備事業負担金	2,100			2,100			
県営林道整備事業負担金(立花南線)(繰越)	9,744			9,700	44		
県営林道整備事業負担金(立花南線)	5,040			5,040			
県営林道整備事業負担金(岡ノ内別府線)(繰越)	5,040			5,000	40		
県営林道整備事業負担金(岡ノ内別府線)	6,240			6,240			
県営林道整備事業負担金(河口落合線)(繰越)	8,750			8,700	50		
県営林道整備事業負担金(河口落合線)	800			800			
道路改良県工事負担金	15,444			4,600		10,844	
急傾斜地県工事負担金	3,646			3,646			
都市計画道路県工事負担金(繰越)	8,015			7,200	815		
都市計画道路県工事負担金	14,280			12,800		1,480	
小計	79,099			65,826	949	12,324	
普通建設事業合計	2,113,172	524,900	233,780	833,058	245,323	276,111	
災害復旧事業	公共土木施設現年補助災(繰越)	47,195	31,479		15,600	116	
	公共土木施設現年補助災	74,320	49,571		24,749		
	公共土木施設過年補助災(繰越)	43,409	30,181		11,800	1,428	
	公共土木施設補助災対象外(繰越)	16				16	
	公共土木施設補助災対象外	2,885					2,885
	公共土木施設単災(繰越)	4,026			4,000	26	
	公共土木施設単災	8,333			8,333		
	公共土木施設単災その他(繰越)	7,859				7,859	
	公共土木施設単災その他	4,073					4,073
	農林業施設現年補助災(農地、施設)(繰越)	5,444		5,111	100	233	
	農林業施設現年補助災(農地、施設)	5,857		5,170	553	134	
	農林業施設過年補助災(農地、施設)(繰越)	1,409				1,409	
	農林業施設補助災対象外(繰越)	7				7	
	農林業施設補助災対象外	330					330
	農林業施設現年補助災(林業)(繰越)	12,137		7,160	4,100	877	
	農林業施設現年補助災(林業)	26,278		23,051	2,600		627
	農林業施設過年補助災(林業)(繰越)	97,513		91,547	4,200	1,766	
	農林業施設過年補助災(林業)施越分(繰越)	3,123				3,123	
	農林業施設補助災林業対象外(繰越)	154				154	
	農林業施設補助災林業対象外	5,177					5,177
農林業施設単災等(農地、施設)(繰越)	714			400	314		
農林業施設単災等(農地、施設)	26			26			
災害復旧事業合計	350,285	111,231	132,039	76,461	17,462	13,092	
投資的経費合計	2,463,457	636,131	365,819	909,519	262,785	289,203	

## 財 政 指 標

区 分	算 定 式	平成18年度	平成19年度
基準財政収入額	交付税算定資料による 基準財政収入額に算入された 税等+譲与税+交通安全対策特別交付金+児童手当特例交付金	2,434,415	(千円) 2,416,411
基準財政需要額	交付税算定資料による 経常的経費+投資的経費+公債費	7,435,445	(千円) 7,280,231
単年度財政力指数	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$	0.33	0.33
財政力指数	3カ年の平均	0.32	0.33
標準税収入額等	(基準財政収入額-譲与税-交通安全対策特別交付金-児童手当特例交付金) $\times \frac{100}{75}$ + 譲与税+交通安全対策特別交付金+児童手当特例交付金	3,120,975	(千円) 3,100,484
標準財政規模	標準税収入額等+普通交付税交付額	8,856,891	(千円) 8,715,316
実質収支比率	$\frac{\text{実質収支}}{\text{標準財政規模}}$	8.1	(%) 7.1
経常一般財源比率	$\frac{\text{経常一般財源等額}}{\text{標準財政規模}}$	99.7	(%) 99.4
経常収支比率	$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等額+臨時財政対策債+減税補てん債}} \times 100$ ( ) 書きは、臨時財政対策債、減税補てん債を除く	89.9 (95.2)	(%) 93.7 (98.5)
公債費比率	$\frac{\text{公債費充当一財等-(ア) 災害復旧費等に係る基準財政需要額}}{\text{(イ) 標準税収入額等+(ウ) 普通交付税交付額+(エ) 臨時財政対策債発行可能額-(ア)}}$	14.6	(%) 14.1
公債費負担比率	$\frac{\text{公債費に充当した一般財源の額}}{\text{一般財源収入額}}$	21.1	(%) 20.9
単年度実質公債費比率	$\frac{\text{(オ) - (カ)}}{\text{(イ) + (ウ) + (エ) - (カ)}}$	14.9	(%) 15.2
実質公債費比率	3カ年の平均	15.9	(%) 15.4
地方債現在高比率	$\frac{\text{地方債現在高}}{\text{標準財政規模}}$	197.8	(%) 195.6

(オ) = 公債費充当一般財源等+公営企業債償還充当繰入金+一部事務組合の地方債充当補助、負担金額+公債費に準ずる債務負担行額+一時借入金利息合計

(カ) = (ア) 及びその準元利償還金+事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費及びその準元利償還金+密度補正により算入された元利償還金及び準元利償還金

## 用語解説

- 財政力指数・・・ 財政力（体力）を示す指標で、この指数が高いほど財政基盤が強く、余裕がある。
- 標準財政規模・・・ 標準的な状態で、団体が通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示したもの。
- 経常一般財源比率・・・ 数値が大きいくほど財政力に余裕がある。
- 経常収支比率・・・ 財政構造の弾力性を判断する指標で、比率が低いほど弾力性が大きい。75%以下が望ましい。
- 公債費比率・・・ 財政構造の弾力性を判断する指標で、公債費による財政負担の度合いを判断する。10%以下が望ましい。
- 実質公債費比率・・・ 平成18年度からの起債制限比率に変わる財政指標で、団体に関わる公債費の財政負担の程度を判断するもの。18%以上で起債は許可必要。  
平成20年度（平成19年度決算）からは財政健全化判断比率のひとつとして監査委員の審査に付しその意見を付し、議会報告、公表しなければならない。

1-13表

## 歳入決算見込みと財政計画

(単位：百万円)

区 分	平成19年度		財政計画		増減額 C=A-B	増減率 C/B(%)
	決算額 A	構成比	計画額 B	構成比		
市 税	2,493	16.0	2,511	16.6	△ 18	△ 0.7
地 方 譲 与 税	165	1.1	170	1.1	△ 5	△ 2.9
利 子 割 交 付 金	15	0.1	8	0.1	7	87.5
配 当 割 交 付 金	11	0.1	5		6	120.0
株式等譲渡所得割交付金	7		8	0.1	△ 1	△ 12.5
地方消費税交付金	254	1.6	263	1.8	△ 9	△ 3.4
ゴルフ場利用税交付金	17	0.1	22	0.1	△ 5	△ 22.7
自動車取得税交付金	50	0.3	58	0.4	△ 8	△ 13.8
地方特例交付金	17	0.1	35	0.2	△ 18	△ 51.4
地 方 交 付 税	6,332	40.5	6,332	42.0		
うち普通交付税	5,615	35.9	5,652	37.6	△ 37	△ 0.7
うち特別交付税	717	4.6	680	4.5	37	5.4
交通安全対策特別交付金	5		5			
分 担 金 ・ 負 担 金	50	0.3	30	0.2	20	66.7
使 用 料 ・ 手 数 料	435	2.8	492	3.3	△ 57	△ 11.6
国 庫 支 出 金	1,607	10.3	1,404	9.3	203	14.5
県 支 出 金	1,411	9.0	1,398	9.3	13	0.9
財 産 収 入	42	0.3	9		33	366.7
寄 附 金	45	0.3	2		43	2150.0
繰 入 金	397	2.5	394	2.6	3	0.8
繰 越 金	448	2.9	73	0.5	375	513.7
諸 収 入	309	2.0	206	1.4	103	50.0
市 債	1,521	9.7	1,661	11.0	△ 140	△ 8.4
歳 入 合 計	15,631	100.0	15,086	100.0	545	3.6

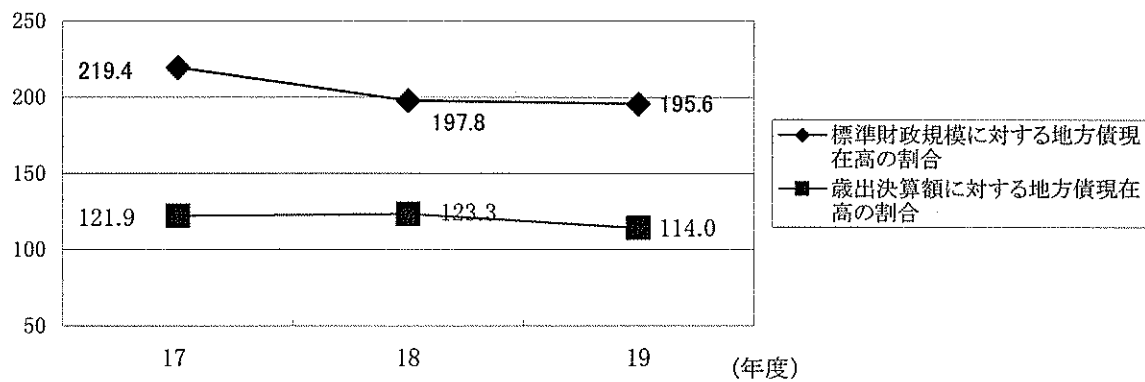
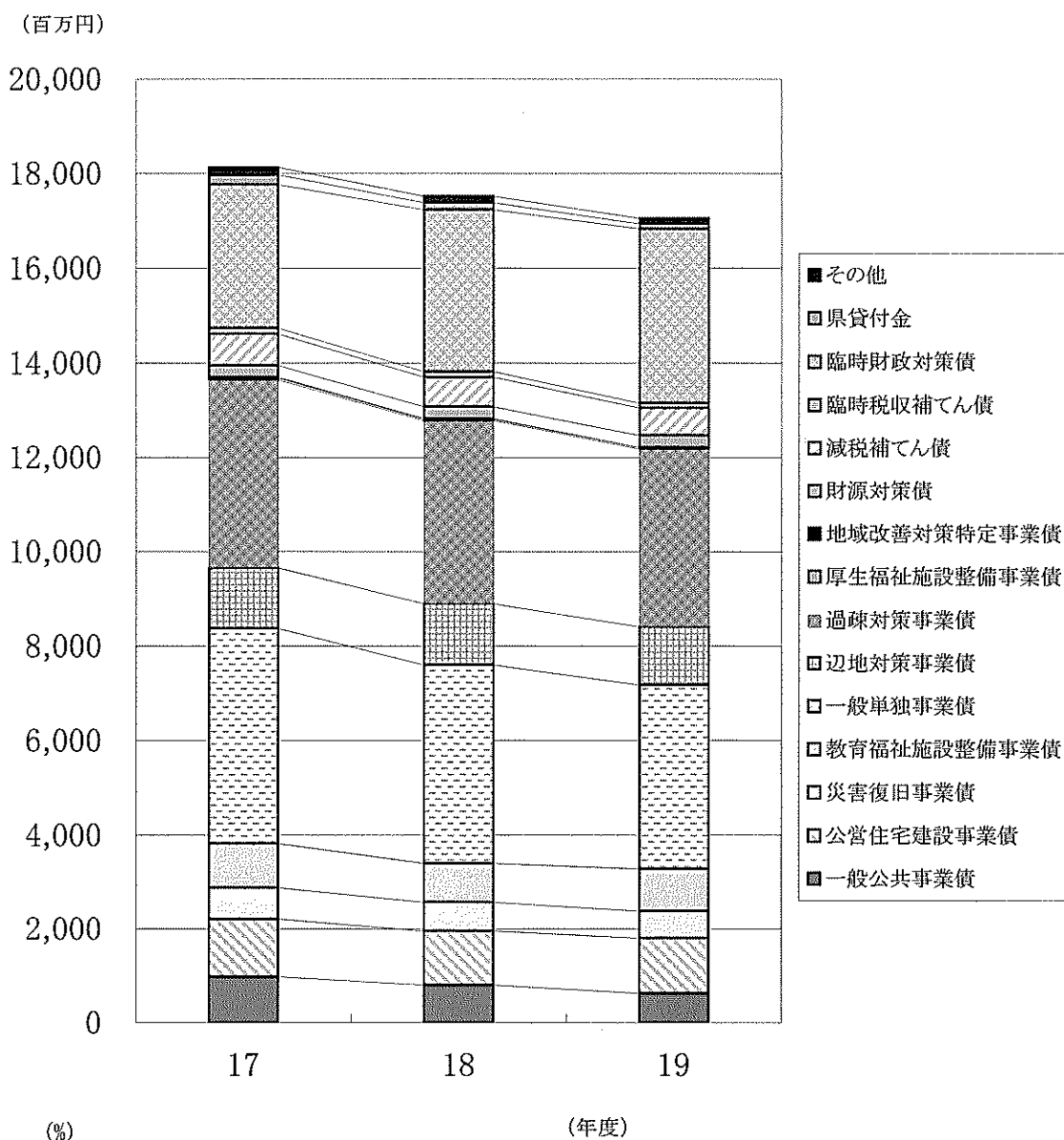
1-14表

## 歳出決算見込み（性質別）と財政計画

(単位：百万円)

区 分	平成19年度		財政計画		増減額 C=A-B	増減率 C/B(%)
	決算額 A	構成比	計画額 B	構成比		
義 務 的 経 費	7,074	47.2	7,281	48.3	△ 207	△ 2.8
人 件 費	3,118	20.8	3,101	20.6	17	0.5
うち職員給	2,107	14.1	2,170	14.4	△ 63	△ 2.9
扶 助 費	1,660	11.1	1,870	12.4	△ 210	△ 11.2
公 債 費	2,296	15.3	2,310	15.3	△ 14	△ 0.6
投 資 的 経 費	2,463	16.4	2,390	15.8	73	3.1
普通建設事業費	2,113	14.1	2,239	14.8	△ 126	△ 5.6
災害復旧事業費	350	2.3	151	1.0	199	131.8
そ の 他 の 経 費	5,422	36.4	5,415	35.9	7	0.1
物 件 費	1,833	12.3	1,773	11.8	60	3.4
補 助 費 等	895	6.0	1,065	7.1	△ 170	△ 16.0
積 立 金	832	5.6	788	5.2	44	5.6
繰 出 金	1,715	11.5	1,667	11.0	48	2.9
維 持 補 修 費	146	1.0	121	0.8	25	20.7
投資出資貸付金	1		1			
繰 上 充 用 金						
歳 出 合 計	14,959	100.0	15,086	100.0	△ 127	△ 0.8
歳 入 歳 出 差 引 額	672				672	

附図 地方債現在高等の推移



## 2. 平成19年度簡易水道事業特別会計 決算見込みの概要について

平成19年度簡易水道特別会計決算見込みは、歳入が554,639千円で前年度に比べ184,521千円 49.9%増となり、歳出が554,559千円で前年度に比べ184,509千円 49.9%増となっています。決算収支状況は、実質収支が80千円の黒字となりました。(※)

歳入については、給水収益が158,351千円(前年度比734千円 0.5%増)となりました。資本的収入については、地方債が簡易水道事業債15,400千円、過疎対策事業債10,600千円、辺地対策事業債4,800千円、補償金免除繰上償還に係る簡易水道事業借換債172,700千円となっています。地方債全体では203,500千円(前年度比166,700千円 453.0%増)となりました。

歳出では、施設が老朽化し計画的な更新工事の実施が必要となっていることから、本年度は土佐山田町神母ノ木地区及び香北町谷相地区における配水管布設替工事、土佐山田町大平・本村地区における中継ポンプの改修工事を行い、香北町小川地区においては、特定環境保全公共下水道事業に伴う水道管の移設補償工事を行いました。建設改良費は74,184千円(前年度比20,436千円38.0%増)となっています。また、補償金免除繰上償還費172,958千円を含む地方債償還費は300,024千円(前年度比173,993千円138.1%増)となっています。

※ 歳入のうち、168,950千円が一般会計繰入金であり、基準内繰入金は100,448千円、基準外繰入金は68,502千円となっています。

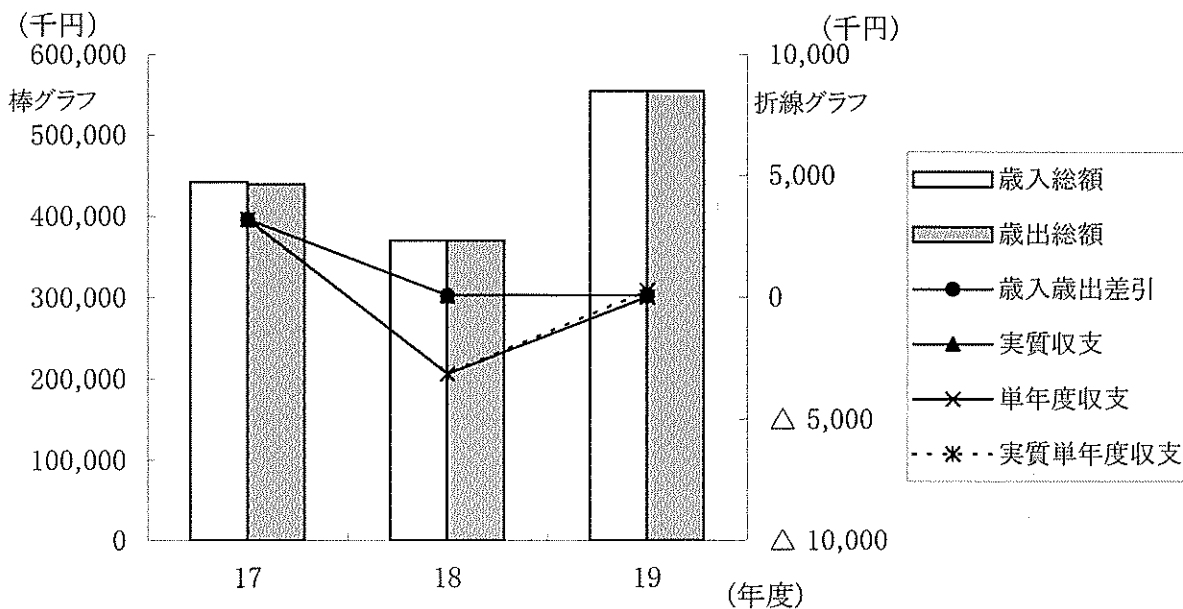
平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況

(簡易水道事業特別会計)

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入総額 A	442,309	370,118	554,639
歳出総額 B	439,098	370,050	554,559
歳入歳出差引 C=A-B	3,211	68	80
翌年度に繰り 越すべき財源 D			
実質収支 E=C-D	3,211	68	80
単年度収支	3,211	△ 3,143	12
繰上償還金			258
実質単年度収支	3,211	△ 3,143	270

附図 決算の推移

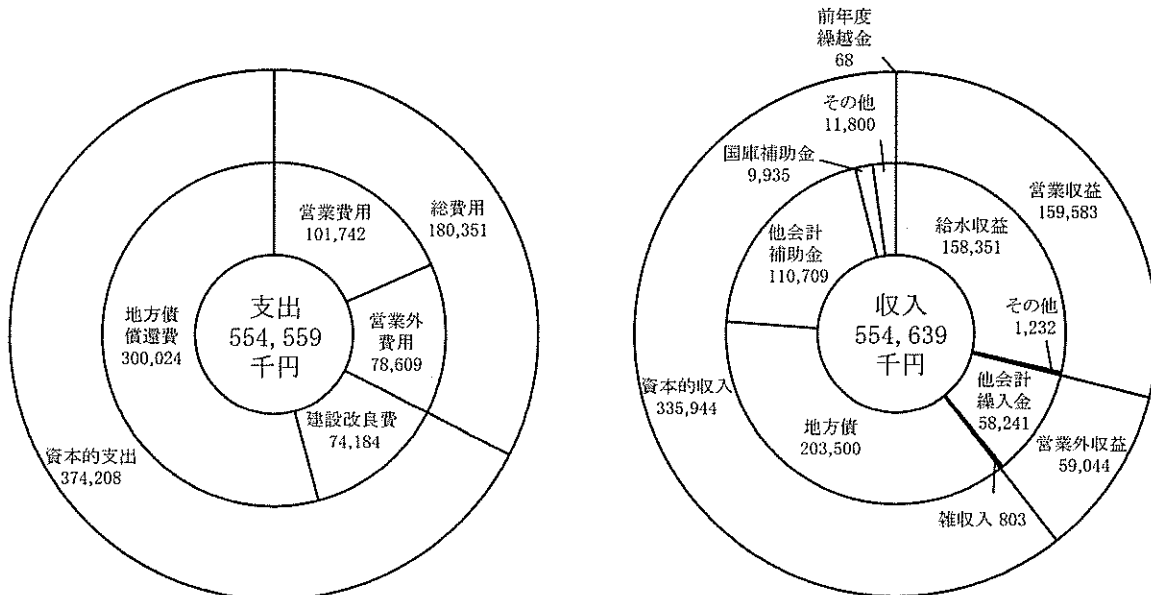


決算見込みの状況

(簡易水道事業特別会計)

(単位：千円)

区分	平成19年度 決算見込 ア	平成18年度 決算 イ	対前年度比較		
			増減額 (ア-イ) =ウ	増減率 ウ/イ×100 (%)	
収益的 収支	1. 総収益 A	218,627	220,649	△ 2,022	△ 0.9
	(1) 営業収益	159,583	158,197	1,386	0.9
	ア) 給水収益	158,351	157,617	734	0.5
	イ) その他	1,232	580	652	112.4
	(2) 営業外収益	59,044	62,452	△ 3,408	△ 5.5
	ア) 受取利息				
	イ) 他会計繰入金	58,241	62,035	△ 3,794	△ 6.1
	ウ) 雑収入	803	417	386	92.6
	(3) 特別収益				
	2. 総費用 B	180,351	190,271	△ 9,920	△ 5.2
(1) 営業費用	101,742	107,479	△ 5,737	△ 5.3	
(2) 営業外費用	78,609	82,792	△ 4,183	△ 5.1	
3. 収支差引 (A-B) C	38,276	30,378	7,898	26.0	
資本的 収支	1. 資本的収入 D	335,944	149,469	186,475	124.8
	ア) 地方債	203,500	36,800	166,700	453.0
	イ) 他会計補助金	110,709	99,165	11,544	11.6
	ウ) 国庫補助金	9,935		9,935	皆増
	エ) 県補助金				
	オ) その他	11,800	13,504	△ 1,704	△ 12.6
	2. 資本的支出 E	374,208	179,779	194,429	108.1
	ア) 建設改良費	74,184	53,748	20,436	38.0
	イ) 地方債償還費	300,024	126,031	173,993	138.1
	ウ) その他				
3. 収支差引 (D-E) F	△ 38,264	△ 30,310	△ 7,954	26.2	
収支再差引 (C+F) G	12	68	△ 56	△ 82.4	
前年度繰越金 H	68		68	皆増	
形式収支 (G+H) I	80	68	12	17.6	
翌年度に繰り越すべき財源					
実質収支	80	68	12	17.6	





## 2-3表

## 簡易水道事業業務の概要

## (1) 事業の概要

区分	簡易水道
事業開始年月日	S34. 8. 15
計画給水人口 (人)	15, 892
現在給水人口 (人)	11, 650
導送配水管延長 (m)	287, 029
配水能力 (m <sup>3</sup> /日)	6, 786
年間総配水量 (m <sup>3</sup> )	2, 268, 839
一日最大配水量 (m <sup>3</sup> /日)	8, 564
年間総有収水量 (m <sup>3</sup> )	1, 601, 274
基本料金 (円)	840
超過料金 (円)	94
給水原価 (円)	192
供給単価 (円)	99

## (2) 水道料金収納状況

(単位：千円)

区分	平成19年度			平成18年度			対前年度比較		
	使用料 調定額	収納額 A	徴収率 (%)	使用料 調定額	収納額 B	徴収率 (%)	増減額 A-B C	増減率 C/B×100 (%)	
水道使用料	現年分	158, 227	157, 563	99. 6	156, 294	155, 747	99. 7	1, 816	1. 2
	滞納繰越分	1, 834	788	43. 0	3, 355	1, 870	55. 7	△ 1, 082	△ 57. 9

## (3) 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区分	平成18年度 末現在高	平成19年度 借入額	平成19年度元利償還金			差引現在高	借入先別内訳	
			元金	利子	計		政府	その他
簡易水道事業債	2, 181, 691	15, 400	280, 199	70, 656	350, 855	1, 916, 892	1, 610, 470	306, 422
辺地対策事業債	26, 440	4, 800	3, 407	264	3, 671	27, 833	27, 833	
過疎対策事業債	205, 979	10, 600	16, 418	2, 281	18, 699	200, 161	200, 161	
簡易水道事業借換債		172, 700			0	172, 700		172, 700
合計	2, 414, 110	203, 500	300, 024	73, 201	373, 225	2, 317, 586	1, 838, 464	479, 122

(4) 一時借入金及び基金等繰替運用の状況

ア) 一時借入金の状況

なし

イ) 基金繰替運用の状況

(単位：千円)

区分	平成20年3月	平成20年4月	平成20年5月
月初残高	0	37,000	37,000
借入額	199,000	29,000	0
償還額	162,000	29,000	37,000
月末残高	37,000	37,000	0
借入先	一般会計財政調整基金		

支払利子 23,129円

(5) 普通建設事業の状況

(単位：千円)

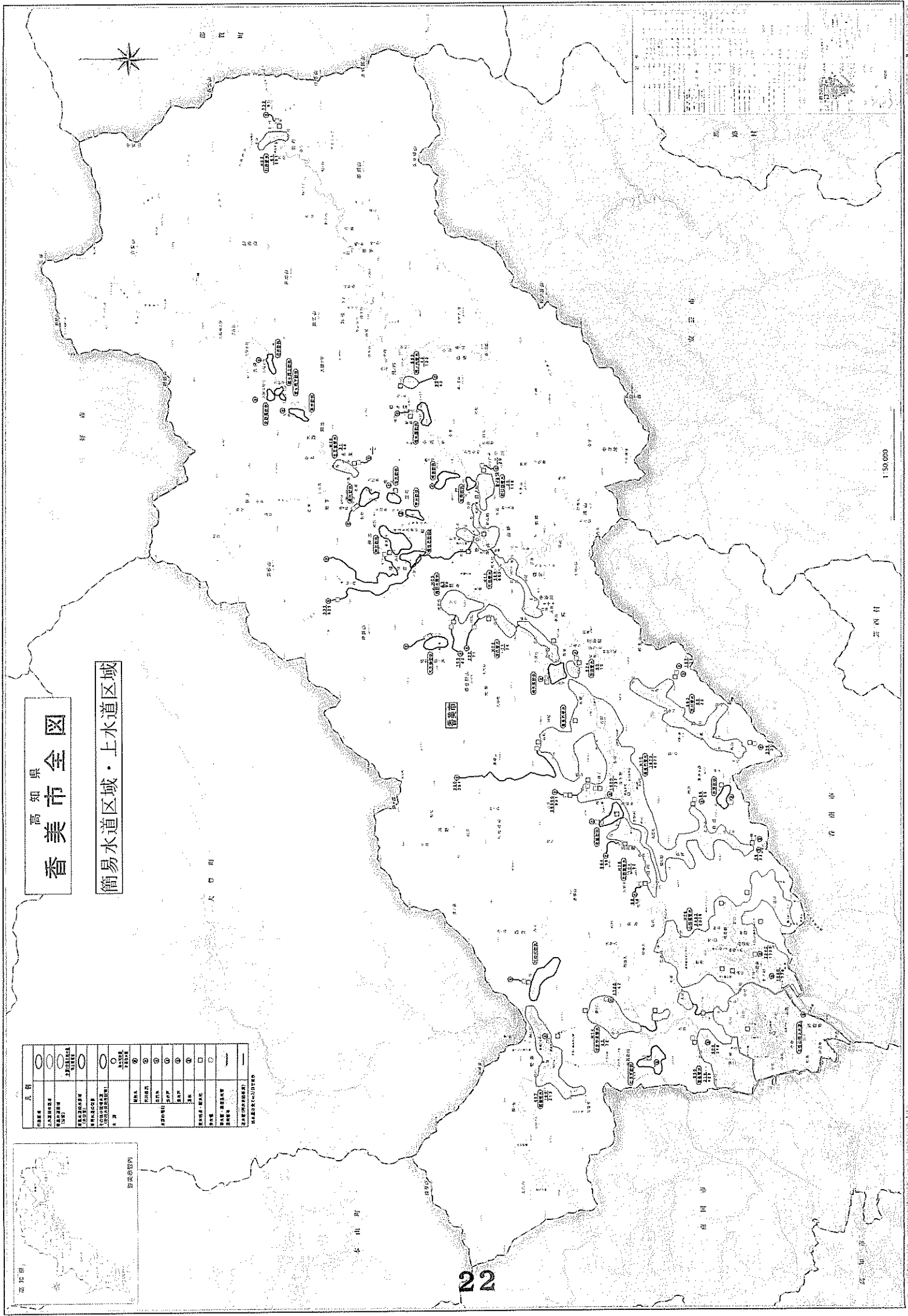
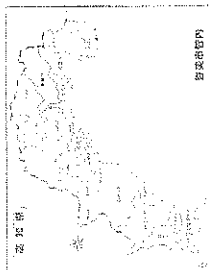
事業名	事業費	左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
山田堰簡水神母ノ木地区配水管布設替工事	17,268			17,200	68
山田堰簡易水道大平・本村中継ポンプ改修工事	4,083			4,000	83
美良布簡水特環下水工事に伴う配水管布設替工事	10,143				10,143
美良布簡水谷相地区配水管布設替工事	10,605			9,600	1,005
佐竹地区ドレーン及び配水管新設工事	5,602				5,602
合計	47,701			30,800	16,901



1	1:50,000
2	1:100,000
3	1:200,000
4	1:300,000
5	1:400,000
6	1:500,000
7	1:600,000
8	1:700,000
9	1:800,000
10	1:900,000
11	1:1,000,000
12	1:1,100,000
13	1:1,200,000
14	1:1,300,000
15	1:1,400,000
16	1:1,500,000
17	1:1,600,000
18	1:1,700,000
19	1:1,800,000
20	1:1,900,000
21	1:2,000,000
22	1:2,100,000
23	1:2,200,000
24	1:2,300,000
25	1:2,400,000
26	1:2,500,000
27	1:2,600,000
28	1:2,700,000
29	1:2,800,000
30	1:2,900,000
31	1:3,000,000
32	1:3,100,000
33	1:3,200,000
34	1:3,300,000
35	1:3,400,000
36	1:3,500,000
37	1:3,600,000
38	1:3,700,000
39	1:3,800,000
40	1:3,900,000
41	1:4,000,000
42	1:4,100,000
43	1:4,200,000
44	1:4,300,000
45	1:4,400,000
46	1:4,500,000
47	1:4,600,000
48	1:4,700,000
49	1:4,800,000
50	1:4,900,000
51	1:5,000,000
52	1:5,100,000
53	1:5,200,000
54	1:5,300,000
55	1:5,400,000
56	1:5,500,000
57	1:5,600,000
58	1:5,700,000
59	1:5,800,000
60	1:5,900,000
61	1:6,000,000
62	1:6,100,000
63	1:6,200,000
64	1:6,300,000
65	1:6,400,000
66	1:6,500,000
67	1:6,600,000
68	1:6,700,000
69	1:6,800,000
70	1:6,900,000
71	1:7,000,000
72	1:7,100,000
73	1:7,200,000
74	1:7,300,000
75	1:7,400,000
76	1:7,500,000
77	1:7,600,000
78	1:7,700,000
79	1:7,800,000
80	1:7,900,000
81	1:8,000,000
82	1:8,100,000
83	1:8,200,000
84	1:8,300,000
85	1:8,400,000
86	1:8,500,000
87	1:8,600,000
88	1:8,700,000
89	1:8,800,000
90	1:8,900,000
91	1:9,000,000
92	1:9,100,000
93	1:9,200,000
94	1:9,300,000
95	1:9,400,000
96	1:9,500,000
97	1:9,600,000
98	1:9,700,000
99	1:9,800,000
100	1:9,900,000
101	1:10,000,000

高知県 香美市 全図  
簡易水道区域・上水道区域

凡例	
国境	○
市界	○
町界	○
村界	○
主要道路	○
河川	○
湖沼	○
山岳	○
人口	○
市庁舎	○
支庁庁舎	○
町庁舎	○
村庁舎	○
簡易水道区域	○
上水道区域	○
国土地院院線	○
測量線	○



1:50,000

### 3. 平成 19 年度公共下水道事業特別会計 決算見込みの概要について

平成 19 年度公共下水道事業特別会計決算見込みは、歳入が 519,683 千円で、前年度に比べ 26,771 千円、4.9%減となり、歳出が 519,082 千円で前年度に比べ 26,590 千円、4.9%の減となっています。

決算収支状況は、実質収支（歳入歳出差引額から翌年度に繰越すべき財源を控除した額）が 601 千円の黒字、単年度収支（実質収支から前年度実質収支の差引いた額）は 181 千円の赤字となっています。

#### 収益的収支

総収益は、前年度供用区域の拡大による下水道使用料の増収や、合併推進体制整備国庫補助金の皆増等により、総額で 192,202 千円（前年度比 7,379 千円、4.0%の増）となりました。

総費用は、受益者負担金及び下水道管理台帳システム更新委託料、浦戸湾東部流域下水道維持管理負担金等の増額等により、総額で 192,202 千円（前年度比 7,379 千円、4.0%の増）となりました。

結果、収益的収支差額はありません（前年度もなし）。

#### 資本的収支

資本的収入は、供用開始面積の減少による受益者負担金の収入減や、工事実施面積の減少に伴う国庫補助金の減額、下水道事業債 36,300 千円、過疎対策事業債 35,900 千円、補償金免除繰上償還に係る下水道事業借換債（借入利率 6.7%以上の起債）68,100 千円等により、総額で 326,699 千円（前年度比 25,230 千円、7.2%の減）となりました。

資本的支出は、計画的な実施区域調整による下水道工事費の減額等により、総額で 326,880 千円（前年度比 33,969 千円、9.4%の減）となりました。

結果、資本的収支差額は 181 千円の赤字となりました（前年度 8,920 千円の赤字）。この赤字額の収支差補填金に、前年度繰越金を充用しました。

※ 歳入のうち、195,600 千円が一般会計繰入金であり、基準内繰入金は 58,325 千円、基準外繰入金は 137,275 千円となっています。

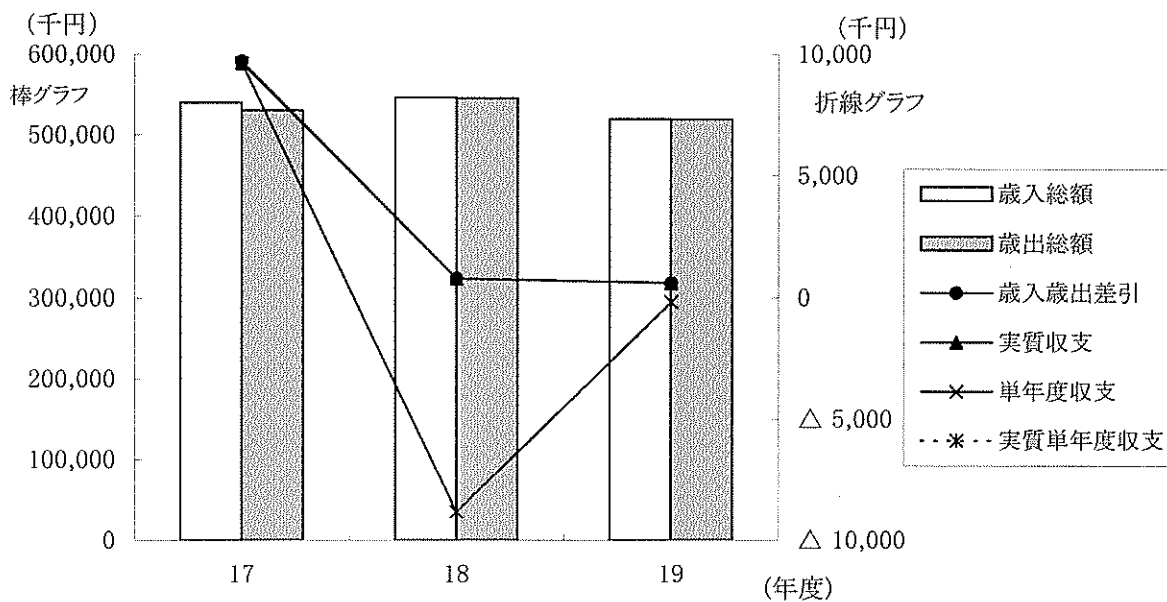
平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況

(公共下水道事業特別会計)

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入総額 A	539,992	546,454	519,683
歳出総額 B	530,290	545,672	519,082
歳入歳出差引 C=A-B	9,702	782	601
翌年度に繰り 越すべき財源 D	88		
実質収支 E=C-D	9,614	782	601
単年度収支	9,614	△ 8,832	△ 181
繰上償還金			244
実質単年度収支	9,614	△ 8,832	63

附図 決算の推移

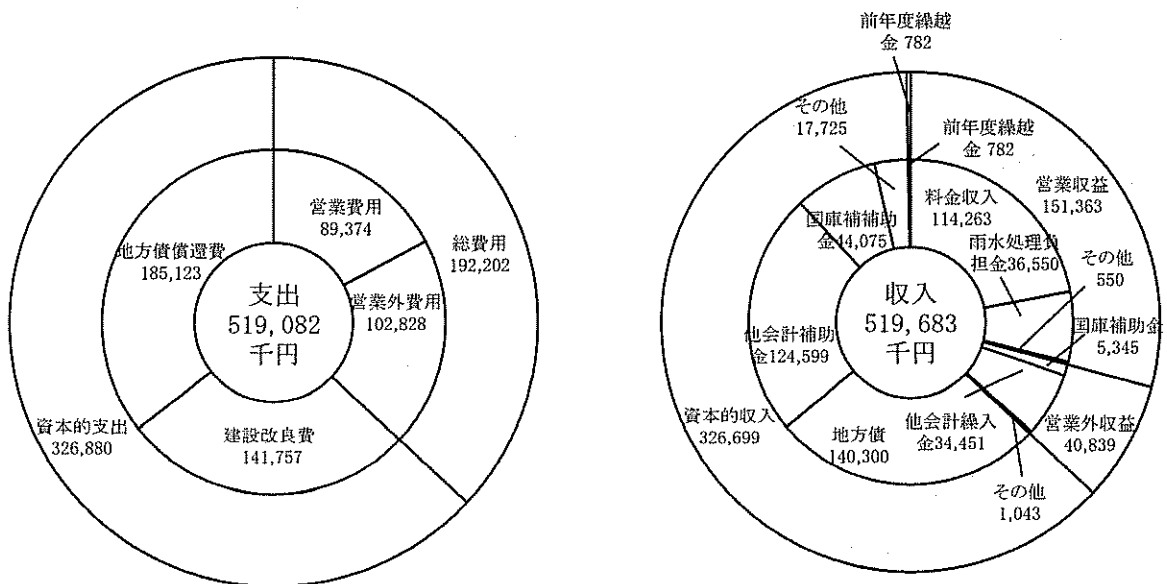


決算見込みの状況

(公共下水道事業特別会計)

(単位：千円)

区分	平成19年度 決算見込 ア	平成18年度 決算 イ	対前年度比較		
			増減額 (ア-イ) =ウ	増減率 ウ/イ×100 (%)	
収益的 収支	1. 総収益 A	192,202	184,823	7,379	4.0
	(1) 営業収益	151,363	150,082	1,281	0.9
	ア) 料金収入	114,263	113,035	1,228	1.1
	イ) 雨水処理負担金	36,550	36,503	47	0.1
	ウ) その他	550	544	6	1.1
	(2) 営業外収益	40,839	34,741	6,098	17.6
	ア) 国庫補助金	5,345	6,527	△ 1,182	皆増
	イ) 他会計繰入金	34,451	28,204	6,247	22.1
	ウ) その他	1,043	10	1,033	10,330.0
	2. 総費用 B	192,202	184,823	7,379	4.0
	(1) 営業費用	89,374	79,600	9,774	12.3
	(2) 営業外費用	102,828	105,223	△ 2,395	△ 2.3
	3. 収支差引 (A-B) C	0	0	0	
資本的 収支	1. 資本的収入 D	326,699	351,929	△ 25,230	△ 7.2
	ア) 地方債	140,300	123,300	17,000	13.8
	イ) 他会計補助金	124,599	122,993	1,606	1.3
	ウ) 国庫補助金	44,075	85,085	△ 41,010	△ 48.2
	エ) 県補助金				
	オ) その他	17,725	20,551	△ 2,826	△ 13.8
	2. 資本的支出 E	326,880	360,849	△ 33,969	△ 9.4
	ア) 建設改良費	141,757	247,430	△ 105,673	△ 42.7
	イ) 地方債償還費	185,123	113,419	71,704	63.2
	ウ) その他				
	3. 収支差引 (D-E) F	△ 181	△ 8,920	8,739	△ 98.0
	収支再差引 (C+F) G	△ 181	△ 8,920	8,739	△ 98.0
	前年度繰越金 H	782	9702	△ 8,920	△ 91.9
形式収支 (G+H) I	601	782	△ 181	△ 23.1	
翌年度に繰り越すべき財源					
実質収支	601	782	△ 181	△ 23.1	



## 3-3表

## 公共下水道事業業務の概要

## (1) 事業の概要

区分	流域下水道
建設事業開始年月日	S56.3.25
供用開始年月日	H4.4.1
事業認可面積 (ha)	206.0
事業認可区域人口 (人)	9,660
現在処理区域面積 (ha)	201.0
現在処理区域内人口 (人)	9,399
現在処理区域水洗化率 (%)	59.3
現在污水管渠総延長 (m)	54,860
年間総有収水量 (m <sup>3</sup> )	840,387
基本料金 (円/月)	945
超過料金 (円/m <sup>3</sup> )	116~221
料金単価 (円)	136
污水处理原価 (円)	298
終末処理施設	高須浄化センター

## (2) 下水道使用料等収納状況

(単位：千円)

区分	平成19年度			平成18年度			対前年度比較		
	調定額	収納額A	徴収率 (%)	調定額	収納額B	徴収率 (%)	増減額 A-B C	増減率 C/B×100 (%)	
下水道使用料	現年分	114,002	113,219	99.3	113,217	111,997	98.9	1,222	1.1
	滞納繰越分	1,891	1,045	55.3	1,869	1,038	55.5	7	0.7
受益者負担金	現年分	17,316	16,052	92.7	17,860	17,471	97.8	△ 1,419	△ 8.1
	過年分	14,226	426	3.0	13,399	1,005	7.5	△ 579	△ 57.6

## (3) 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区分	平成18年 度末現在高	平成19年 度借入額	平成19年度元利償還金			差引現在高	借入先別内訳	
			元金	利子	計		政府	その他
下水道事業債	2,833,956	36,300	181,448	98,229	279,677	2,756,909	1,386,493	1,302,316
臨時財政特例債	69,395		3,493	3,745	7,238	65,902	65,902	
災害復旧事業債	368		182	6	188	186	186	
過疎対策事業債	59,000	35,900	0	793	793	94,900	94,900	
下水道事業借換債		68,100	0	0	0	0	0	68,100
計	2,962,719	140,300	185,123	102,773	287,896	2,917,897	1,547,481	1,370,416

(4) 一時借入金及び基金等繰替運用の状況

ア) 一時借入金の状況

なし

イ) 基金繰替運用の状況

(単位：千円)

区分	平成20年3月	平成20年4月	平成20年5月
月初残高		154,109	171,364
借入額	154,109	22,587	14,770
償還額	0	5,332	186,134
月末残高	154,109	171,364	0
借入先	一般会計財政調整基金		

支払利子 55,578円

(5) 普通建設事業の状況

(単位：千円)

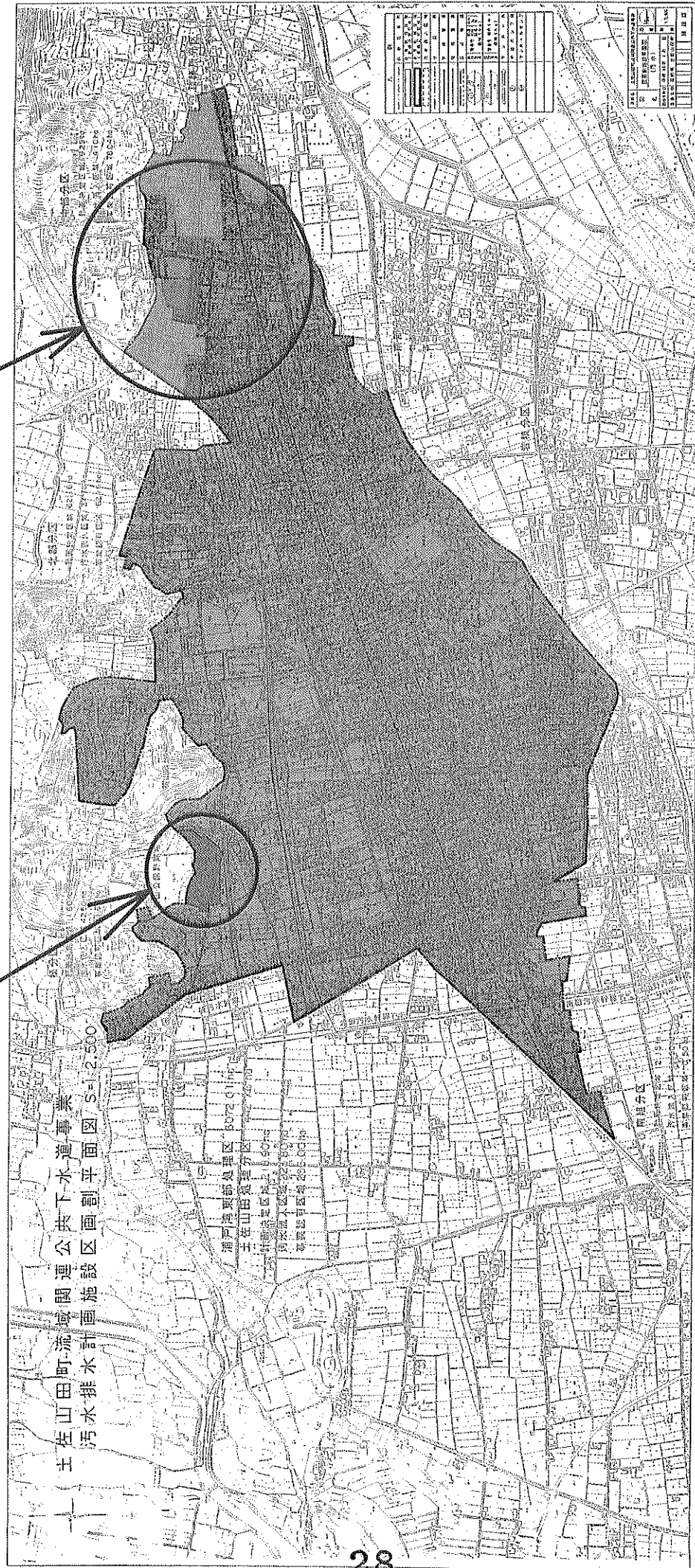
事業名	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
補助事業	植分区枝線管渠築造工事	19,623				
	中部分区枝線管渠築造工事	3,300				
	植・中部分区工事に伴う配水管布設替工事	8,536				
	公共下水道事業費用効果分析委託業務	1,596				
	中央雨水幹線他汚水枝線管渠築造工事	41,029				
	戸板島排水区管渠実施設計（基本設計）委託事務	3,136				
	中央雨水幹線管渠実施詳細設計委託事務	5,421				
	公共下水道事業事務費	2,044				
	浸水対策下水道事務費	3,415				
	計	88,100	44,075		38,600	5,425
	浦戸湾東部流域下水道事業負担金	452			400	52
	下水道管路台帳管理及び受益者負担金・分担金システム更新委託料	5,799	5,345			454
	小計	94,351	49,420		39,000	5,931
単独事業	植分区枝線管渠築造工事	14,840				
	中部分区枝線管渠築造工事	2,192				
	植・中部分区工事に伴う配水管布設替工事	6,169				
	中央雨水幹線他汚水枝線管渠築造工事	11,016				
	戸板島排水区管渠実施設計（基本設計）委託事務	683				
	計	34,900			33,200	1,700
	家屋事前調査委託業務	1,461				1,461
	下水道積算資材単価調査及び管理委託業務	521				521
	横堀川浚渫工事	1,883				1,883
	管渠・取付管等維持管理工事	3,115				3,115
小計	41,880			33,200	8,680	
合計	136,231	49,420		72,200	14,611	



# 平成19年度 公共下水道事業 (土佐山田処理分区)

植分区  
 A=1.38ha  
 L=573.38m

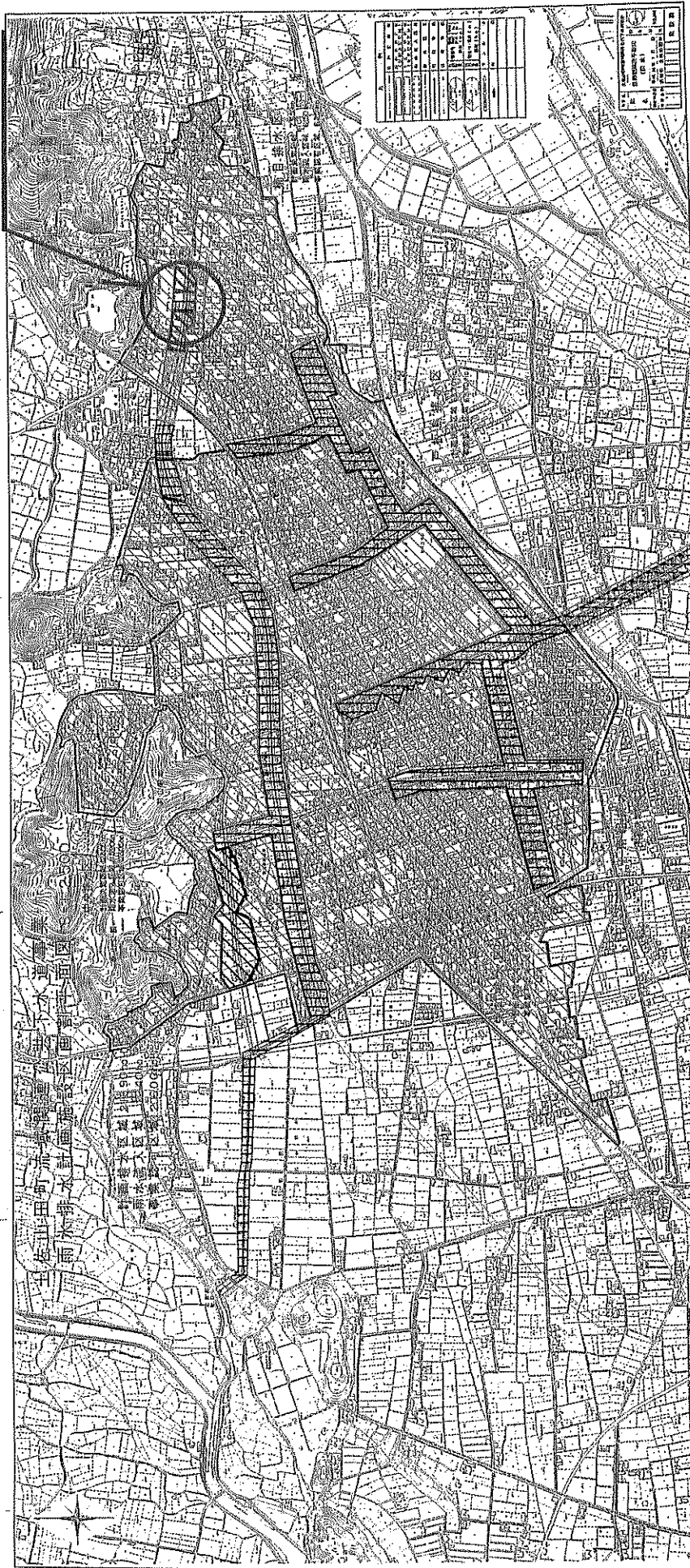
中部分区  
 A=2.24ha  
 L=550.25m



凡 例	
	認可区域
	平成18年度まで施工
	平成19年度施工
	平成20年度以降整備予定

# 平成19年度浸水対策下水道事業（土佐山田処理区）

中央雨水幹線  
L=162.00m



	平成18年度まで施工
////	平成19年度施工
----	平成20年度整備予定
////	平成21年度以降整備予定

#### 4. 平成 19 年度特定環境保全公共下水道事業特別会計 決算見込みの概要について

平成 19 年度特定環境保全公共下水道事業特別会計決算見込みは、歳入が 228,857 千円で、前年度に比べ 18,892 千円、7.6%減となり、歳出が 228,747 千円で前年度に比べ 18,819 千円、7.6%の減となっています。

決算収支状況は、実質収支（歳入歳出差引額から翌年度に繰越すべき財源を控除した額）が 110 千円の黒字、単年度収支（実質収支から前年度実質収支の差引いた額）は 73 千円の赤字となっています。

##### 収益的収支

総収益は、建設改良費の減額による他会計繰入金の減額等により、総額で、46,923 千円（前年度比 3,342 千円、6.6%の減）となりました。

総費用は、管路等維持補修費の減額や、消費税及び地方消費税の課税額が減額となり総額で、46,923 千円（前年度比 3,342 千円、6.6%の減）となりました。

結果、収益的収支差額はありません（前年度もなし）。

##### 資本的収支

資本的収入は、下水道加入者の低下による受益者分担金の収入減や、工事実施面積の減少に伴う市債（下水道事業債 25,100 千円、過疎対策事業債 25,100 千円）及び国庫補助金の減額等により総額で、181,752 千円（前年度比 13,791 千円、7.1%の減）となりました。

資本的支出は、計画的な区域調整による下水道工事費の減額や、据置期間経過による市債償還元金の変動等により総額で、181,825 千円（前年度比 15,476 千円、7.8%の減）となりました。

結果、資本的収支差額は 73 千円の赤字となりました（前年度 1,758 千円の赤字）。この赤字額の収支差補填金に、前年度繰越金を充用しました。

※ 歳入のうち、109,000 千円が一般会計繰入金であり、基準内繰入金は 13,692 千円、基準外繰入金は 95,308 千円となっています。

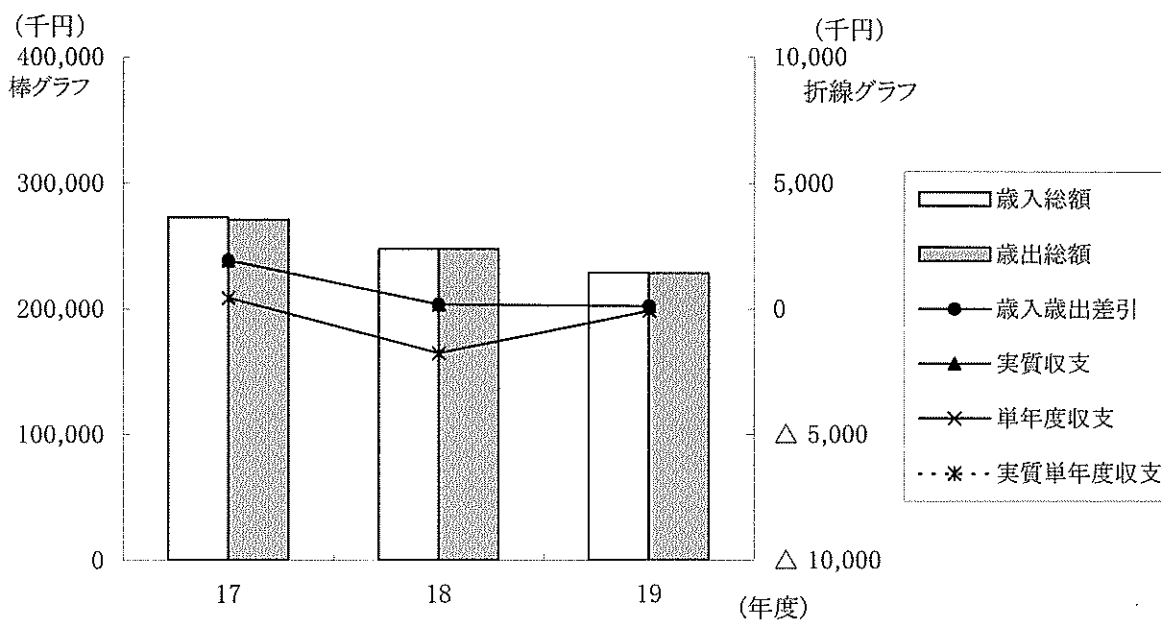
平成19年度決算見込みの状況と財政推移の状況

(特定環境保全公共下水道事業特別会計)

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳入総額 A	272,819	247,749	228,857
歳出総額 B	270,878	247,566	228,747
歳入歳出差引 C=A-B	1,941	183	110
翌年度に繰り越すべき財源 D			
実質収支 E=C-D	1,941	183	110
単年度収支	443	△ 1,758	△ 73
繰上償還金			
実質単年度収支	443	△ 1,758	△ 73

附図 決算の推移

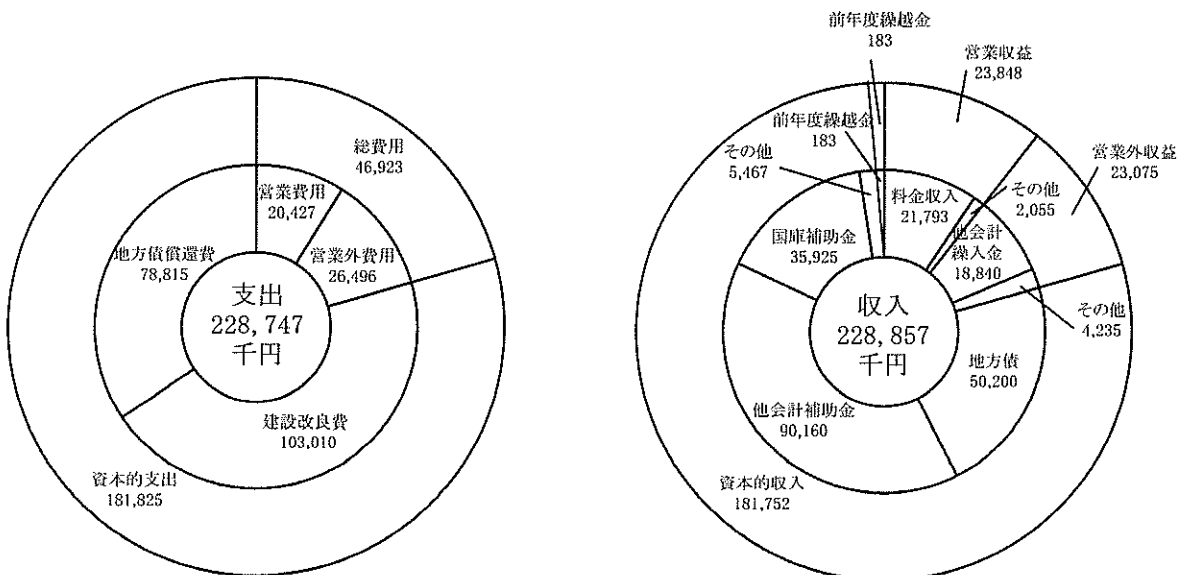


決算見込の状況

(特定環境保全公共下水道事業特別会計)

(単位：千円)

区分	平成19年度 決算見込 ア	平成18年度 決算 イ	対前年度比較	
			増減額 (ア-イ) ウ	増減率 ウ/イ×100 (%)
1. 総収益 A	46,923	50,265	△ 3,342	△ 6.6
(1) 営業収益	23,848	21,722	2,126	9.8
ア) 料金収入	21,793	20,062	1,731	8.6
イ) 受託工事収益		1,611	△ 1,611	皆増
ウ) その他	2,055	49	2,006	4,093.9
(2) 営業外収益	23,075	28,543	△ 5,468	△ 19.2
ア) 国庫補助金				
イ) 他会計繰入金	18,840	26,245	△ 7,405	△ 28.2
ウ) その他	4,235	2,298	1,937	84.3
2. 総費用 B	46,923	50,265	△ 3,342	△ 6.6
(1) 営業費用	20,427	24,317	△ 3,890	△ 16.0
(2) 営業外費用	26,496	25,948	548	2.1
3. 収支差引 (A-B) C	0	0	0	
1. 資本的収入 D	181,752	195,543	△ 13,791	△ 7.1
ア) 地方債	50,200	78,400	△ 28,200	△ 36.0
イ) 他会計補助金	90,160	53,755	36,405	67.7
ウ) 国庫補助金	35,925	57,915	△ 21,990	△ 38.0
エ) 県補助金				
オ) その他	5,467	5,473	△ 6	△ 0.1
2. 資本的支出 E	181,825	197,301	△ 15,476	△ 7.8
ア) 建設改良費	103,010	145,878	△ 42,868	△ 29.4
イ) 地方債償還費	78,815	51,423	27,392	53.3
ウ) その他				
3. 収支差引 (D-E) F	△ 73	△ 1,758	1,685	△ 95.8
収支再差引 (C+F) G	△ 73	△ 1,758	1,685	△ 95.8
前年度繰越金 H	183	1941	△ 1,758	△ 90.6
形式収支 (G+H) I	110	183	△ 73	△ 39.9
翌年度に繰り越すべき財源				
実質収支	110	183	△ 73	△ 39.9



## 4-3表

## 特定環境保全公共下水道事業業務の概要

## (1) 事業の概要

区分	特定環境保全公共下水道
建設事業開始年月日	H7.5.8
供用開始年月日	H15.3.31
事業認可面積 (ha)	99.4
事業認可区域人口 (人)	2,800
現在処理区域面積 (ha)	95.8
現在処理区域内人口 (人)	2,695
現在処理区域水洗化率 (%)	48.7
現在污水管渠総延長 (m)	85,979
年間総有収水量 (m <sup>3</sup> )	162,973
基本料金 (円/月)	945
超過料金 (円/m <sup>3</sup> )	116~221
料金単価 (円)	134
汚水処理原価 (円)	688
終末処理施設	美良布クリーンセンター

## (2) 下水道使用料等収納状況

(単位：千円)

区分		平成19年度			平成18年度			対前年度比較	
		調定額	収納額 A	徴収率 (%)	調定額	収納額 B	徴収率 (%)	増減額 A-B C	増減率 C/B×100 (%)
下水道使用料	現年分	21,778	21,686	99.6	20,146	20,016	99.4	1,670	8.3
	滞納繰越分	134	107	79.9	49	45	91.8	62	137.8
受益者負担金	現年分	5,467	5,467	100.0	4,953	4,953	100.0	514	10.4
	過年分	0	0	—	0	0	—	0	—

## (3) 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区分	平成18年度 末現在高	平成18年度 借入額	平成19年度元利償還金			差引現在高	借入先別内訳	
			元金	利子	計		政府	その他
下水道事業債	1,035,330	25,100	29,682	18,904	48,586	1,030,748	829,749	201,000
過疎対策事業債	638,855	25,100	49,133	7,561	56,694	614,822	614,821	
計	1,674,185	50,200	78,815	26,465	105,280	1,645,570	1,444,570	201,000

※ 平成19年度より臨時財政特例債は下水道事業債へ含む。

(4) 一時借入金及び基金等繰替運用の状況

ア) 一時借入金の状況

なし

イ) 基金繰替運用の状況

(単位：千円)

区分	平成20年3月	平成20年4月	平成20年5月
月初残高		80,462	110,953
借入額	80,462	31,689	0
償還額		1,198	110,953
月末残高	80,462	110,953	0
借入先	一般会計財政調整基金		

支払利子 31,414円

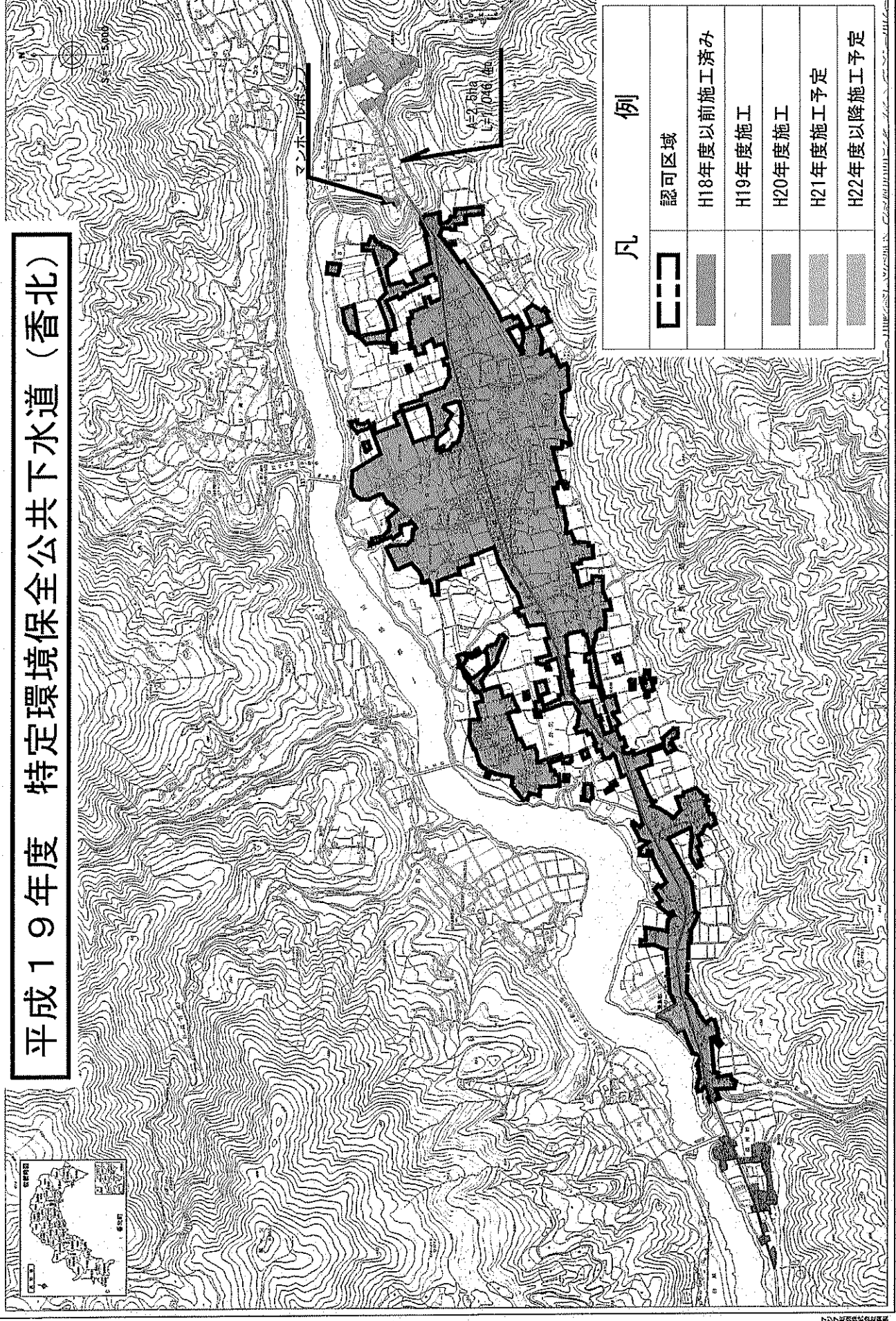
(5) 普通建設事業の状況

(単位：千円)

事業名	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
補助事業	美良布污水管渠築造工事	49,686				
	マンホールポンプ設備設置工事	7,350				
	美良布簡水 特定下水工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	2,026				
	美良布簡水 特定下水工事に伴う配水管布設替工事	8,639				
	特定環境保全公共下水道事業事務費	4,199				
	小計	71,900	35,925		32,400	3,575
単独事業	美良布污水管渠築造工事	18,263				
	美良布簡水 特定下水工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	74				
	美良布簡水 特定下水工事に伴う配水管布設替工事	363				
	計	18,700			17,800	900
	家屋事前調査委託業務	812				812
	下水道台帳管理システム委託業務	420				420
	管渠・取付管等維持管理工事	631				631
	大宮小学校前管路修繕工事	75				75
小計	20,638			17,800	2,838	
合計	92,538	35,925		50,200	6,413	



# 平成19年度 特定環境保全公共下水道（香北）



凡	例
	認可区域
	H18年度以前施工済み
	H19年度施工
	H20年度施工
	H21年度施工予定
	H22年度以降施工予定